

I. ひとが輝くまち

基本施策	課名	事業名	頁	備考
1. 子育てしやすい環境を整えます	町民課	子ども等医療費助成事業	7~	
	保健福祉課	児童福祉事業	9~	
	保健福祉課	私立保育所運営事業	11~	
	保健福祉課	公立保育所運営事業	13~	
	保健福祉課	母子保健事業	15~	
	社会教育課	社会教育事業	17~	(重複)
2. 将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます	総務課	はたちの集い事業	19~	
	総務学校教育課	教育指導事業	21~	
	総務学校教育課	学力向上対策事業	23~	
	総務学校教育課	学校図書充実事業	25~	
	総務学校教育課	英語指導事業	27~	
	総務学校教育課	特別支援教育事業	29~	
	総務学校教育課	教育支援センター運営事業	31~	
	総務学校教育課	高校魅力化事業	33~	
	総務学校教育課	教育情報化推進事業	35~	
	総務学校教育課	魅力ある学校づくり事業	37~	
	総務学校教育課	小学校一般管理運営事業	39~	
	総務学校教育課	小学校教育振興事業	43~	
	総務学校教育課	小学校大規模改修事業	45~	
	総務学校教育課	小学校施設整備事業	47~	
	総務学校教育課	中学校一般管理運営事業	49~	
	総務学校教育課	中学校教育振興事業	51~	
	総務学校教育課	中学校大規模改修事業	53~	
	総務学校教育課	中学校施設整備事業	55~	
	総務学校教育課	学校給食センター管理運営事業	57~	重複
	総務学校教育課	学校給食調理事業	59~	重複
	社会教育課	社会教育事業	61~	(重複)

基本施策	課名	事業名	頁	備考
3. 互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります	地域振興課	男女共同参画事業	63～	
	地域振興課	人権・同和対策事業	65～	
	社会教育課	社会教育事業	67～	重複
	社会教育課	隠岐島文化会館管理運営事業	69～	
	社会教育課	保健体育活動推進事業	71～	
	社会教育課	総合運動公園管理運営事業	73～	
	社会教育課	図書館管理運営事業	75～	
	社会教育課	温水プール管理運営事業	77～	
	社会教育課	社会体育施設管理運営事業	79～	
	公民館	公民館管理運営事業	81～	
	公民館	生涯学習センター管理運営事業	83～	
	公民館	都万地区体育施設管理運営事業	85～	
4. かけがえのない文化芸術を未来へつなぎます	社会教育課	文化財保存継承事業	87～	
	社会教育課	佐々木家住宅管理運営事業	89～	
	五箇支所	隠岐郷土館・五箇創生館管理運営事業	91～	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	子ども等医療費助成事業	担当	町民課 国保年金係	整理番号	町-1
-----	-------------	----	--------------	------	-----

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							【事業目的】 子どもの医療費を助成することにより、子どもの疾病的早期発見、早期治療を促進するとともに、子育てに伴う保護者の経済的負担を軽減し、子どもの健全な育成及び安心して子どもを産み育てることができる環境をつくる。			2.令和6年度事業実績 (Do)																																																													
基本目標		ひとが輝くまち							【助成内容】 (18歳まで) 医療費負担 無料 調剤費等負担 無料																																																														
基本施策		1. 子育てしやすい環境を整えます							【対象者数】3月末 就学前 553人 小学生 649人 中学生 315人 高校生 371人																																																														
重点施策									【医療費助成額】 就学前 7,048件 17,433千円 小学生 6,039件 15,659千円 中学生 2,616件 8,543千円 高校生 2,179件 6,005千円																																																														
関連計画									【乳幼児医療費審査手数料】 17,372件 1,058千円																																																														
予算区分		一般会計	款	3	項	2	目	1	【事業概要】 高等学校卒業までの子ども等に対し、医療費、調剤費等について助成を行う。																																																														
指標	①	合計特殊出生率 (KPI)	令和11年度目標値	2.28					【助成内容】 医療費 無料 調剤費等 無料																																																														
	②	年間出生数 (KPI)		110人																																																																			
	③	子ども一人あたりの医療費		110千円以下																																																																			
	④																																																																						
	⑤																																																																						
	⑥																																																																						
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)																																																																
【①.事業の成果・進捗状況】 町在住の高等学校教育終了までの子ども全員に受給資格証を発行し、県内のすべての医療機関（一部県外も含む）で受給資格証を提示することにより、診療等が無料となり、保護者の経済的負担を軽減することができている。							今後も継続して、正しく子ども医療受給者証を使用してもらうために、情報発信に努める。																																																																
【②.事業の課題】 医療費が無償になると受診しやすい傾向になり、医療費が増加する。 子ども医療受給者証を窓口で提示すれば、無料となるため本来なら「高額医療費」となるべきところも負担してしまうこともある。																																																																							
【③.事業の必要性・今後の方向性】 子ども時代の受診習慣は、成人してからも続くとも考えられる。成人期以降の疾病的早期発見・治療や適切な受診のためにも、自分の健康状態を把握し、必要に応じて医療機関を受診するスキルは子ども時代に身につけておくことが重要となる。また、マイナ保険証を使用すれば、「高額医療費」部分を間違えずに各保険者に負担してもらうことができるため普及啓発していく。																																																																							
【④.外部評価】 方向性： 拡大				令和5年度評価済																																																																			
物価高騰の波により人々に様々な影響が及ぶ中、子供の医療費無償化は、本町の子育て世帯にとって大きな支援となっています。しかしながら、子供の成長過程には保険適用外の治療を受ける必要に迫られる場面が多くあります。令和6年4月より予定されている医療費無償化の対象年齢の拡充はもとより、保険適用外となる場合の医療費助成もご検討下さい。ただし、軽症の場合など医療費を抑えるための啓発も必要ではないでしょうか。 本事業の充実により、本町が安心して子育てしやすい町として町内外に認知されることを期待しています。																																																																							
<table border="1"> <tr> <td>実績額</td> <td colspan="3">51,444千円</td> </tr> <tr> <td>国補助</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="3">13,225千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="3">33,500千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="3">2,994千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="3">1,725千円</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>①</td> <td>1.84%</td> <td>④</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>②</td> <td>66人</td> <td>⑤</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>③</td> <td>100.3千円</td> <td>⑥</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>												実績額	51,444千円			国補助	千円			県補助	13,225千円			起債	33,500千円			特定	2,994千円			一般財源	1,725千円			実績値	①	1.84%	④										②	66人	⑤										③	100.3千円	⑥								
実績額	51,444千円																																																																						
国補助	千円																																																																						
県補助	13,225千円																																																																						
起債	33,500千円																																																																						
特定	2,994千円																																																																						
一般財源	1,725千円																																																																						
実績値	①	1.84%	④																																																																				
	②	66人	⑤																																																																				
	③	100.3千円	⑥																																																																				

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	子ども等医療費助成事業	担当	町民課 国保年金係	整理番号	町-1
-----	-------------	----	--------------	------	-----

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	医療費助成（就学前）	19,500 千円	医療費助成（就学前）	19,500 千円	医療費助成（就学前）	19,500 千円	医療費助成（就学前）	19,500 千円	医療費助成（就学前）	19,500 千円	医療費助成（就学前）	19,500 千円
	医療費助成（小学生）	16,000 千円	医療費助成（小学生）	16,000 千円	医療費助成（小学生）	16,000 千円	医療費助成（小学生）	16,000 千円	医療費助成（小学生）	16,000 千円	医療費助成（小学生）	16,000 千円
	医療費助成（中学生）	10,000 千円	医療費助成（中学生）	10,000 千円	医療費助成（中学生）	10,000 千円	医療費助成（中学生）	10,000 千円	医療費助成（中学生）	10,000 千円	医療費助成（中学生）	10,000 千円
	医療費助成（18歳到達後最初の3月31日まで）	6,000 千円	医療費助成（18歳到達後最初の3月31日まで）	6,000 千円	医療費助成（18歳到達後最初の3月31日まで）	6,000 千円	医療費助成（18歳到達後最初の3月31日まで）	6,000 千円	医療費助成（18歳到達後最初の3月31日まで）	6,000 千円	医療費助成（18歳到達後最初の3月31日まで）	6,000 千円
	国保連審査支払手数料	1,109 千円	国保連審査支払手数料	1,109 千円	国保連審査支払手数料	1,109 千円	国保連審査支払手数料	1,109 千円	国保連審査支払手数料	1,109 千円	国保連審査支払手数料	1,109 千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		52,609 千円	事業費	52,609 千円	事業費	52,609 千円	事業費	52,609 千円	事業費	52,609 千円	事業費	52,609 千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	17,986 千円	県補助	17,986 千円	県補助	17,986 千円	県補助	17,986 千円	県補助	17,986 千円	県補助	17,986 千円
	起 債	33,800 千円	起 債	33,800 千円	起 債	33,800 千円	起 債	33,800 千円	起 債	33,800 千円	起 債	33,800 千円
	特 定	200 千円	特 定	200 千円	特 定	200 千円	特 定	200 千円	特 定	200 千円	特 定	200 千円
	一般財源	623 千円	一般財源	623 千円	一般財源	623 千円	一般財源	623 千円	一般財源	623 千円	一般財源	623 千円
	①	2.28	④		①	2.28	④		①	2.28	④	
目標値	②	110人	⑤		②	110人	⑤		②	110人	⑤	
	③	110千円	⑥		③	110千円	⑥		③	110千円	⑥	

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	児童福祉事業	担当	保健福祉課 児童福祉係	整理番号	保-8
-----	--------	----	----------------	------	-----

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和 6 年度事業実績 (Do)				
基本目標		ひとが輝くまち									
基本施策		1. 子育てしやすい環境を整えます									
重点施策											
関連計画		隠岐の島町子ども・子育て支援事業計画									
予算区分		一般会計	款	3	項	2	目	1			
指標	①	合計特殊出生率 (KPI)	令和9年度目標値	2.28							
	②	年間出生数 (KPI)		110人							
	③	保育所待機児童数 (KPI)		0人							
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】											
令和5年の児童の保護者へのニーズ調査を踏まえて、「第3期隠岐の島町子ども・子育て支援事業計画」を策定した。											
【②. 事業の課題】											
令和6年に策定した「子ども・子育て支援事業計画」に加えて、本町では未策定の「子ども・若者計画」、「子どもの貧困対策計画」等を包括した計画となり、また国、県の計画等を反映した計画とする必要がある。											
【③. 事業の必要性・今後の方針】											
全ての子ども・若者が将来にわたり幸せに生活ができる社会を実現するため、こども・若者施策を総合的に推進する包括的な計画の策定が求められており、策定に必要なニーズの調査・分析をはじめ、現状の分析、国指針・施策、県こども計画の分析を行うにあたり、計画策定支援の実績のある事業者の支援を得ることで円滑な計画策定ができることから必要である。											
【④. 外部評価】 方向性 :											

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	千円	千円	2,000 千円	千円	千円	5,000 千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		千円	事業費	2,000 千円		事業費	5,000 千円		事業費	千円	
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	千円	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	千円	起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円	特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	千円	一般財源	2,000 千円		一般財源	5,000 千円		一般財源	千円	
目標値	①	2,28	④		①	2,28	④		①	2,28	④
	②	110人	⑤		②	110人	⑤		②	110人	⑤
	③	0人	⑥		③	0人	⑥		③	0人	⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	私立保育所運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-9
			児童福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)																						
基本目標		ひとが輝くまち							放課後児童クラブ業務委託料 3施設 16,683千円																				
基本施策		I. 子育てしやすい環境を整えます							地域子育て支援センター業務委託料 共生学園第二保育所 8,714千円																				
重点施策																													
関連計画		隱岐の島町子ども・子育て支援事業計画							特別保育事業 一時預かり 3施設 458千円 副食費 3施設 7,065千円 障がい児保育 2施設 5,616千円 病後児保育 1施設 6,627千円 保育体制強化事業 1,200千円																				
予算区分		一般会計	款	3	項	2	目	3	◎実績数 児童クラブ：平均登録児童数51人 地域子育て支援センター：年間利用延人数 2,356人 一時預かり：延利用者 125人 障がい児保育：対象児童7人 病後児保育：延利用人数 124人																				
指標	①	合計特殊出生率 (KPI)	令和11年度目標値	2.28	【事業目的】 子育て世帯の多様化するニーズに応じた各種保育サービスを実施し、安心して子育てできる環境を提供する。																								
	②	年間出生数 (KPI)		110人																									
	③	保育所待機児童数 (KPI)		0人	【事業概要】 多様なニーズに対応した各種保育サービスを実施するとともに経済的負担の軽減のため保育料については、国の幼児教育無償化制度の更なる拡充、また児童の副食費についても町独自の軽減を実施する。また、隱岐共生学園第一保育所について、施設が老朽化していることから建て替え、子育てしやすい環境を整える。 ・放課後児童健全育成事業 ・地域子育て支援センター運営費 ・特別保育事業（副食費・一時預かり・障がい児・病後児） ・保育体制強化事業（保育補助員の人事費補助）																								
	④																												
	⑤																												
	⑥																												
	3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)																					
【①. 事業の成果・進捗状況】 延長保育、一時預かり等多様なニーズに対応した各種保育サービスの提供をはじめ、放課後児童クラブ、地域子育て支援センターの運営により子育て世帯の支援を行った。また保育ニーズの多様化による保育士業務の負担を軽減し、離職を防ぐことを目的とした保育体制強化事業を実施し、保育補助員(保育資格を必要としない保育士業務を補助する者)の人事費の助成を行った。																													
【②. 事業の課題】 子育て支援に対するニーズが多様化する中で、サービスの提供を維持する人材の確保が課題となっている。また各種保育サービスについて、チラシの配布や町HPへの掲載により周知に努めているが、利用者の認知度が低いと思われるサービスもあることから、効果的な広報を行う必要がある。 また、隱岐共生第一保育所について老朽化しており、建て替えが予定されている。																													
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 子育て世帯支援のため、ニーズに応じた各種保育サービスを継続して実施する。 隱岐共生学園第一保育所について、老朽化が顕著であり安心安全な子育て支援体制を整えるため整備が必要であり、保育・児童クラブの実施については自治体が責務を負うことから施設整備に対し補助を行う。																													
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持					令和3年度評価済																								
保育料の低廉化、無償化及び副食費の無償化など子育て世帯への経済的支援は充実しています。様々な家庭事情があるため、これからもニーズの状況把握に努め、子育てしやすい環境が整うように引き続き取組んで下さい。																													
町立の放課後児童クラブの設置については、多額の予算が計上されることから設置目的、人材の確保、利用者のニーズ、今後の島の人口などあらゆる観点をしっかりと踏まえて進めて下さい。																													

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	私立保育所運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-9
			児童福祉係		

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度			
事業内容 (Plan)	放課後児童クラブ業務委託料 特別保育事業 地域子育て支援センター運営費 共生第一保育所建設費補助金 共生第一児童クラブ建設補助金	15,816 千円 22,148 千円 8,714 千円 千円 千円	放課後児童クラブ業務委託料 特別保育事業 地域子育て支援センター運営費 共生第一保育所建設費補助金 共生第一児童クラブ建設補助金	15,816 千円 22,148 千円 8,714 千円 200,000 千円 30,000 千円	放課後児童クラブ業務委託料 特別保育事業 地域子育て支援センター運営費 共生第一保育所建設費補助金 共生第一児童クラブ建設補助金	15,816 千円 22,148 千円 8,714 千円 千円 千円	放課後児童クラブ業務委託料 特別保育事業 地域子育て支援センター運営費 共生第一保育所建設費補助金 共生第一児童クラブ建設補助金	15,816 千円 22,148 千円 8,714 千円 千円 千円	放課後児童クラブ業務委託料 特別保育事業 地域子育て支援センター運営費 共生第一保育所建設費補助金 共生第一児童クラブ建設補助金		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
事業費		事業費		事業費		事業費		事業費			
財源内訳	国補助 県補助 起債 特定 一般財源	7,724 千円 11,979 千円 千円 8,392 千円 18,583 千円	財源内訳	国補助 県補助 起債 特定 一般財源	155,224 千円 21,979 千円 千円 8,392 千円 91,083 千円	財内訳源	国補助 県補助 起債 特定 一般財源	7,724 千円 11,979 千円 千円 8,392 千円 18,583 千円	財源内訳	国補助 県補助 起債 特定 一般財源	7,724 千円 11,979 千円 千円 8,392 千円 18,583 千円
	① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥
	① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥
	① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥
	① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥
	① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥		① 2,28 ② 110人 ③ 0人	④ ⑤ ⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公立保育所運営事業	担当	保健福祉課	整理番号
			児童福祉係	保-10

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)						
基本目標							【中村保育園】 エアコン取替 324千円						
基本施策							【下西保育所】 エアコン取替 2,640千円						
重点施策							【ごか保育園】 エアコン取替 1,185千円						
関連計画							【都万保育所】 砂場屋根設置 1,566千円						
予算区分							【都万・下西保育所】 照明設備取替 1,925千円						
指標	①	合計特殊出生率 (KPI)	一般会計	款	3	項	2	目	3	令和11年度目標値	2.28	110人	0人
	②	年間出生数 (KPI)											
	③	保育所待機児童数 (KPI)											
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)						
【①. 事業の成果・進捗状況】							保育施設の老朽化の進行及び少子化による児童数の減少、保育士確保が困難な状況から、町全体の保育施設の適正配置について、国の「子育て支援政策」や「小中学校のあり方に関する検討状況」の動向に注視しながら引き続き検討を進める。						
延長保育、一時預かり等多様なニーズに対応した各種保育サービスを提供し、子育て世帯を支援している。放課後児童クラブでは共働き家庭の児童を放課後、長期休暇期間預かることで仕事と家庭の両立を支援した。各施設の適正な管理に努め、安全・快適な保育環境を保つことができた。													
【②. 事業の課題】													
施設面では、各施設で老朽化が進み、修繕の必要な箇所が増加している。また運営面では、子育て世代支援と人口減少対策の一環として第2子以降の保育料無償化の効果として、児童数減少の歯止めに一定の効果がある一方で、年度中途での0、1、2歳児の入所が多くなっており、会計年度任用保育士の確保に苦慮している。													
【③. 事業の必要性・今後の方向性】													
子育て世帯支援のため、ニーズに応じた各種保育サービスを今後も継続して実施する。児童の安全・快適な保育環境を保つため、各施設の適正な管理、修繕等を計画的に実施する。													
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持							令和5年度評価済						
子供を安心して預けることができる環境づくりは、快適で安全な施設と、十分な人員配置が必要不可欠です。保育士の確保については、業務内容の点検や見直しを行い、人材確保に努めて下さい。施設面においては、各施設へのヒアリングを徹底し、修繕・改修等は計画的に行ってください。また、場合によっては保育所の立地を見直し、各地域の保護者や子供たちにとって親しみやすく、保育士にとって働きやすい施設を新設することも視野に検討して下さい。保育所の本来の目的である「安心して子供を預けられる環境」、そして「それをどのように維持していくのか」を、保護者の声を聴き、町として考えて頂きたいです。													

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公立保育所運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-10
			児童福祉係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	中村保育園施設修繕	千円	保育所照明取替	5,000 千円	保育所照明取替	3,000 千円		千円		千円	千円
	下西保育所エアコン取替	363 千円	保育所エアコン取替	1,000 千円	中村保育園下水道接続	千円		千円		千円	千円
	ごか保育園照明取替	465 千円		3,000 千円		千円		千円		千円	千円
	ごか保育園施設修繕	747 千円		千円		千円		千円		千円	千円
	都万保育所照明取替	417 千円		千円		千円		千円		千円	千円
	都万保育所施設修繕	199 千円		千円		千円		千円		千円	千円
	原田認定こども園エアコン取替	660 千円		千円		千円		千円		千円	千円
		463 千円		千円		千円		千円		千円	千円
		千円		千円		千円		千円		千円	千円
		千円		千円		千円		千円		千円	千円
		千円		千円		千円		千円		千円	千円
事業費		3,314 千円	事業費	9,000 千円	事業費	3,000 千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費
財源内訳	国補助	千円	国補助	1,200 千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助
	県補助	千円	県補助	1,200 千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定
	一般財源	3,314 千円	一般財源	6,600 千円	一般財源	3,000 千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源
	① 2,28	④	① 2,28	④	① 2,28	④	① 2,28	④	① 2,28	④	① 2,28
目標値	② 110人	⑤	② 110人	⑤	② 110人	⑤	② 110人	⑤	② 110人	⑤	② 110人
	③ 0人	⑥	③ 0人	⑥	③ 0人	⑥	③ 0人	⑥	③ 0人	⑥	③ 0人

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	母子保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-13
			子育て世代包括支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)								
基本目標						出産・子育て応援給付金事業								
基本施策						6,818千円								
重点施策						出産応援ギフト 70人								
関連計画						子育て応援ギフト 60人								
予算区分						伴走型相談支援面談者 133人								
指標	①	合計特殊出生率 (KPI)	款	4	項	1	目	1	妊娠期から切れ目ない支援体制を構築し、妊婦・産婦・乳幼児の疾病的早期発見・育児不安の軽減を図るとともに、不妊治療・島外出産への環境づくりを推進することにより、子どもを産み育てやすい環境を整える。					
	②	年間出生数 (KPI)		令和11年度目標値		2.28			妊娠期から切れ目なく発達・発育を支援するため、妊婦健康診査(14回の公費負担)、産婦健康診査(2回の公費負担)4か月・7か月・10か月乳幼児健診・1歳半・3歳半健診・年中児健診を実施する。未熟児養育医療給付事業や島外で出産の必要がある妊婦への交通費・宿泊費の助成及び不妊治療助成を実施する。乳幼児期からの生活習慣の確立、望ましい食生活の普及啓発ための各種教室・事業の実施。					
	③					110人								
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】						産前産後サポート事業でのシルバー人材センター会員の研修を継続して行うことに加え、産前産後のニーズの把握を引き続き実施する。								
出産・子育て応援給付金事業を活用した伴走型の相談支援を行うことができた。不妊治療については令和5年度開始の生殖補助医療費助成事業にて経済的な負担軽減を図ることができた。産前産後サポート事業を円滑に実施するために委託先であるシルバー人材センター会員に研修を実施した。保育所、学校等子どもたちを取り巻く関係機関と課題を共有し、連携して事業に取り組むことができた。						5歳児健診の実施に向けて島内関係者で検討を進めているが、医師の確保が困難な状況にある。今後も安定した実施体制の構築に向けて引き続き調整を行う。								
【②. 事業の課題】						産前産後訪問サポート事業、産後ケア事業を実施しているが利用実績はない。妊娠期から早期に事業を周知することと併せて、育児不安や困り事を抱える保護者に向けての周知を図る。委託先のシルバー人材センターとの調整や担い手の育成も継続して行う必要がある。								
【③. 事業の必要性・今後の方向性】						【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和3年度評価済								
若い世代が安心して子どもを産み育てることができる環境への支援のため、現在実施している事業を引き続き実施していく。現在も係として母子保健と児童福祉の一体的な相談支援を行っているが、令和8年度のこども家庭センター設置にむけて、関係者との連携も一層強化し、保護者に寄り添った切れ目のない相談支援体制の整備を図る必要がある。						保育料の低廉化、無償化及び副食費の無償化など子育て世帯への経済的支援は充実しています。様々な家庭事情があるため、これからもニーズの状況把握に努め、子育てしやすい環境が整うように引き続き取組んで下さい。								
町立の放課後児童クラブの設置については、多額の予算が計上されることから設置目的、人材の確保、利用者のニーズ、今後の島の人口などあらゆる観点をしっかりと踏まえて進めて下さい。						実績額 18,606千円								
						国補助 8,551千円								
						県補助 2,594千円								
						起債 千円								
						特定期 87千円								
						一般財源 7,374千円								
財源内訳	①	1.84												
	②	66人												
	③													

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	母子保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-13
			子育て世代包括支援係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度				
事業内容 (Plan)	妊娠のための支援給付金事業 80名×2回													
	妊娠健康診査費 80名 8,042 千円													
	未熟児養育医療給付費 5件 9,139 千円													
	島外出産助成事業 5名 1,001 千円													
	不妊治療費助成事業 一般3件 生殖補助医療3件 455 千円													
	720 千円													
	乳幼児健康診査費 個別乳児健診 集団乳幼児健診24回 5歳児健診4回 2,226 千円													
	213 千円													
	産前産後サポート事業 881 千円													
	120 千円													
	新生児聴覚検査費用助成事業 560 千円													
事業費		23,357 千円	事業費	23,357 千円										
財源内訳	国補助	12,152 千円	財源内訳	国補助	12,152 千円	財源内訳	国補助	12,152 千円	財源内訳	国補助	12,152 千円	財源内訳	国補助	12,152 千円
	県補助	1,066 千円		県補助	1,066 千円		県補助	1,066 千円		県補助	1,066 千円		県補助	1,066 千円
	起 債	千円		起 債	千円		起 債	千円		起 債	千円		起 債	千円
	特 定	80 千円		特 定	80 千円		特 定	80 千円		特 定	80 千円		特 定	80 千円
	一般財源	10,059 千円		一般財源	10,059 千円		一般財源	10,059 千円		一般財源	10,059 千円		一般財源	10,059 千円
	① 2.28	④		① 2.28	④		① 2.28	④		① 2.28	④		① 2.28	④
目標値	② 110人	⑤	目標値	② 110人	⑤	目標値	② 110人	⑤	目標値	② 110人	⑤	目標値	② 110人	⑤
	③	⑥		③	⑥		③	⑥		③	⑥		③	⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会教育事業	担当	社会教育課	整理番号	社-I (重複)
			社会教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)						
基本目標						◆社会教育事業 1,121千円 ○全国大会出場事業補助金 団体数:4団体 申請数:12回						
基本施策						◆青少年育成事業 7,599千円 ○がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業 利用者延べ人数 小学生: 1,461人 中学生: 974人 指導者: 432人 率引者: 29人(県選抜)						
重点施策						◆結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業 4,099千円 ○家庭教育支援事業 実施回数: 10回 親学人材活用数: 30人 ○地域学校協働活動支援事業 コーディネーター活用数: 151人 学校サポーター活動数: 1,007人 講師・ボランティア: 1,087人 放課後サポーター: 905人 ○放課後子ども教室 (7地区) 開催総日数: 264日 参加児童延人数: 4,808人						
関連計画						◆ふるさと教育推進事業 901千円 各学級35時間以上/年 ○成人教育事業 34千円 ○人権教育研修会 実施回数: 1回 参加者数: 96人						
予算区分						3.事業評価 (Check)						
指標	①	人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 (KPI)	款	10	項目4目1	令和11年度目標値	【事業目的】 地域住民同士が学び合い、共に活動し合う相互学習活動により、教養の向上、健康の増進等を図るとともに、人ととの絆を深め、様々な地域の課題に向き合う力を育む。社会教育事業は、こうした学習活動が活発に行われるよう、その環境づくりを支援する。					
	②	ふるさと教育の授業時数 (KPI)					【事業概要】 人権尊重を基盤とし、「教育の魅力」が「地域の魅力」につながるよう、学校、家庭、地域及び行政が連携協力し、地域全体で子どもたちの豊かで健やかな心身を育む体制づくりを支援する。また、本町の豊かな自然環境や歴史文化を有効に活用し、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもたちの育成を図る。					
	③	放課後子ども教室において体験活動を年間10回以上実施した教室率(KPI)					4.改善・見直し (Action)					
	④	学校での地域人材活用数 (KPI)					がんばれ島のキッズ島外遠征費補助金では、令和6年1月から県選抜等率引者の渡航費を補助対象とし、児童生徒の一層の活動機会の充実を図った。また、地域における人ととのつながりづくりの推進や青少年活動の指導者を育成する講習会などにより、人材確保と育成に努める。					
	⑤	家庭教育研修会(親学プログラム等)の実施回数 (KPI)					【①.事業の成果・進捗状況】 社会教育の基盤となる人権教育では、「インターネット上での人権侵害」に焦点をあて、人権課題に関する理解が深まるように研修会を開催した。結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業や青少年育成事業(がんばれ島のキッズ島外遠征費補助金)等の推進により、児童生徒の教育活動の推進を図った。					
	⑥						【②.事業の課題】 地域全体で子どもたちの豊かで健やかな心身を育む事業を推進するため、子どもの体験活動における指導者や「結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業」における放課後サポーター等地域人材の確保と育成を行うなど推進体制の充実が必要となっている。					
【③.事業の必要性・今後の方向性】						【④.外部評価】 方向性: 現状維持 令和3年度評価済 社会教育事業の重要性は益々高まっており、地域での学習活動や活発なスポーツ活動に一定の成果を得られていると感じます。 特に島のキッズ島外遠征費補助事業によって、児童生徒の活発な活動が推進されたことは評価できます。また、本土との格差をなくすことで子育て世帯の経済的負担が軽減されています。今後計画しているという指導者研修等を実施することで、児童生徒の活動が一層活性化することを期待します。						
						財源内訳						
						実績額	13,754千円					
						国補助	千円					
						県補助	3,480千円					
						起債	5,600千円					
						特定	千円					
						一般財源	4,674千円					
						実績値	①	年1回96人	④	3,180人/年		
							②	各学級35時間以上/年	⑤	10回/年		
							③	264回/年	⑥			

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会教育事業	担当	社会教育課	整理番号	社-I (重複)
			社会教育係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	5,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	7,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	7,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	7,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	7,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助
	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	3,914 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	4,000 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	4,000 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	4,000 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	4,000 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業
	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業
	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金
	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		10,794 千円	事業費	12,880 千円	事業費	12,880 千円	事業費	12,880 千円	事業費	12,880 千円	事業費
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助
	県補助	2,702 千円	県補助	2,759 千円	県補助	2,759 千円	県補助	2,759 千円	県補助	2,759 千円	県補助
	起債	5,600 千円	起債	7,600 千円	起債	7,600 千円	起債	7,600 千円	起債	7,600 千円	起債
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定
	一般財源	2,492 千円	一般財源	2,521 千円	一般財源	2,521 千円	一般財源	2,521 千円	一般財源	2,521 千円	一般財源
目標値	① 年2回400人	④ 2,600人/年	① 年2回400人	④ 2,600人/年	① 年2回400人	④ 2,600人/年	① 年2回400人	④ 2,600人/年	① 年2回400人	④ 2,600人/年	① 年2回400人
	② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年	② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年	② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年	② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年	② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年	② 各学級35時間以上/年
	③ 100%	⑥	③ 100%	⑥	③ 100%	⑥	③ 100%	⑥	③ 100%	⑥	③ 100%

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	はたちの集い事業	担当	総務課	整理番号
			行政係	総-1

1.総合振興計画基本情報（Plan）							2.令和6年度事業実績（Do）												
基本目標		ひとが輝くまち					【事業目的】 本町の将来を担う若者を祝福するとともに、大人としての責任の自覚を促し、社会を担う若者としての意識の高揚を図る。												
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます																	
重点施策																			
関連計画							【事業概要】 毎年8月15日に以下のとおり式典を開催する。 (対象者) 開催年の4月1日現在で20歳に達している方の内、町内在住、町内の中学校卒業の方など (式典) 町長による式辞、対象者の代表による謝辞、中学校卒業当時の3年生の担任教諭からの祝辞、地元団体による地域の伝統文化に関するアトラクション披露 (その他) 式典前の時間を利用した、求人情報や定住情報の紹介、町との関係性構築のための各種ツールのPR 後日、式典後に撮影した記念写真を出席者に送付												
予算区分		一般会計	款	2	項	1	目	1											
指標	①	はたちの集いへの出席率	令和11年度目標値	75%															
	②																		
	③																		
	④																		
	⑤																		
	⑥																		
3.事業評価（Check）							4.改善・見直し（Action）												
【①.事業の成果・進捗状況】							民法改正により、令和4年4月から成年年齢が18歳に引き下げられたが、本事業の対象者については令和3年度の協議により、従来どおり開催年度に満21歳に達する者と決定された。また、令和5年度より名称を「はたちの集い」と改めた。												
本町では出席率の増を図るため、出席しやすいお盆（8月15日）に開催し、近年出席率は70%前後で推移している。 島内在住者はもとより、島外在住者にも8月15日開催の本事業は定着しており、旧友、ふるさとの繋がりの強化に対する一助となっている。本年も既に対象者の調査を終え、案内状を発送した。							記念写真の撮影に関しては、これまで広報広聴係で対応していたが、令和5年度において、関係団体等からの要望を受け、島内の写真店に依頼している。												
【②.事業の課題】							式典以外の部分（受付時等）を活用し、対象者と町の関係性を構築（強化）できる内容の検討を進めていく。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】																			
まちを挙げて島の若者を祝福し、大人としての責任の自覚を促し、社会人としての意識の高揚を図るためのきっかけの場、町との繋がりの場として、今後、式典以外の部分で内容の充実を図っていく。																			
【④.外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し							令和7年度評価済												
島内外の若者が故郷とのつながりを感じられる大切な事業の一つです。 コロナ禍を経て出席率は回復傾向にあります。式典の内容は対象者のニーズにあってるでしょうか。参加を基本とした島内外へのフォロー、運営主体は行政ですが、企画するうえで対象者の意見を取り入れる場を設けることも必要と考えます。出身校が違う中でも交流関係が構築できる機会となり、若者が入り込みやすいSNS等のコミュニケーションツールを活用し、事後フォローとして島の情報発信を行うことで故郷とのつながりを途絶えさせない取組を期待します。																			

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	はたちの集い事業	担当	総務課	整理番号	総-1
			行政係		

5.年度別計画		令和 7 年度 (現年度)		令和 8 年度 (翌年度)		令和 9 年度 (翌々年度)		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	はたちの集い事業	247 千円	はたちの集い事業	247 千円	はたちの集い事業	247 千円	はたちの集い事業	247 千円	はたちの集い事業	247 千円	はたちの集い事業
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
財源内訳	事業費	247 千円	事業費	247 千円	事業費	247 千円	事業費	247 千円	事業費	247 千円	事業費
	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定
	一般財源	247 千円	一般財源	247 千円	一般財源	247 千円	一般財源	247 千円	一般財源	247 千円	一般財源
目標値	① 75%	④	① 75%	④	① 75%	④	① 75%	④	① 75%	④	① 75%
	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育指導事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-1
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)								
基本目標		ひとが輝くまち					【事業目的】		スクールソーシャルワーカー活用事業						
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます					児童生徒一人一人の悩みの早期発見や問題行動等の未然防止に向けて生徒指導の充実を図る。また、児童生徒が自らの学習状況や生活の見通しを立て、学んだことを振り返りながら、新たな学習や生活への意欲につなげることを目的とする。		248千円						
重点施策							【事業概要】		GIGAスクール運営業務委託料						
関連計画		第2期しまね教育ビジョン21					988千円		学校通信ネットワーク保守委託料						
予算区分		一般会計	款	10	項	1	目	2	450千円		ICT教育コーディネーター配置 (地域おこし協力隊)				
指標	①								3,653千円		スクール・サポート・スタッフ配置事業				
	②								3,098千円						
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】							スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーを確保するとともに、関係機関と連携を強化していく。								
児童生徒が抱える日常生活の悩み等問題の解決を図れるよう支援するスクールソーシャルワーカーや児童生徒の心のケアを行うスクールカウンセラーを各学校へ派遣を行った。わかりやすい授業が行えるよう教員向けICT利活用研修を実施した。スクール・サポート・スタッフを配置し、教職員の負担軽減を図った。															
【②.事業の課題】															
スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーを担う人材を町内で確保できていない。このため、緊急時の対応に苦慮している。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】															
学校等の要望や保護者からの相談等でスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの需要が高まっている。児童生徒が抱える様々な課題や日常生活の悩みに対し教育相談体制や生徒指導の充実を図るために本事業は不可欠である。また、恒常に時間外が多い学校の教職員の負担軽減を図るために、スクール・サポート・スタッフの配置も必要である。															
【④.外部評価】 方向性： 拡大							令和5年度評価済								
教育現場は益々複雑で多くの問題を抱えています。本事業は、児童生徒の学校生活や学習状況の改善を目的としながら、教職員の負担軽減に繋がる事業であると認識しています。															
スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーを学校へ派遣したことによる効果の検証はされているのでしょうか。また、そうした専門職の人材確保を島内でできていないのであれば、オンラインによる相談体制の充実も検討して頂きたいです。また、GIGAスクール運営業務については、ICT支援員が各学校と密着した実用的な事業展開を期待します。															

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育指導事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-1
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	スクールソーシャルワーカー活用事業	435 千円	スクールソーシャルワーカー活用事業	435 千円	スクールソーシャルワーカー活用事業	435 千円	スクールソーシャルワーカー活用事業	435 千円	スクールソーシャルワーカー活用事業	435 千円	スクールソーシャルワーカー活用事業
	学校通信ネットワーク保守委託料	450 千円	学校通信ネットワーク保守委託料	450 千円	学校通信ネットワーク保守委託料	450 千円	学校通信ネットワーク保守委託料	450 千円	学校通信ネットワーク保守委託料	450 千円	学校通信ネットワーク保守委託料
	スクール・サポート・スタッフ配置事業	8,711 千円	スクール・サポート・スタッフ配置事業	8,711 千円	スクール・サポート・スタッフ配置事業	8,711 千円	スクール・サポート・スタッフ配置事業	8,711 千円	スクール・サポート・スタッフ配置事業	8,711 千円	スクール・サポート・スタッフ配置事業
	ICT教育コーディネーター配置 (地域おこし協力隊1名)	4,145 千円	ICT教育コーディネーター配置 (地域おこし協力隊1名)	691 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		13,741 千円	事業費		10,287 千円	事業費		9,596 千円	事業費		9,596 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	7,377 千円		県補助	7,377 千円		県補助	7,377 千円		県補助	7,377 千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	6,364 千円		一般財源	2,910 千円		一般財源	2,219 千円		一般財源	2,219 千円
	①	④	②	⑤	③	⑥	①	④	②	⑤	③
目標値	①	④	②	⑤	③	⑥	①	④	②	⑤	③

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学力向上対策事業	担当	総務学校教育課 学校教育係	整理番号	総学-2
-----	----------	----	------------------	------	------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										2.令和 6 年度事業実績 (Do)					
基本目標	ひとが輝くまち										○学力調査の実施と結果の分析	182千円			
基本施策	2. 将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます										○教職員セミナーの実施	126千円			
重点施策											○指導主事の配置	2,459千円			
関連計画											【事業概要】				
予算区分	一般会計			款	10	項目	1	目	2	目的の実現に向けた授業改善を進めるための支援を行う。					
指標	①	学力に関する調査等を学校経営に反映させた割合									○たつじんテスト・学力調査の実施と結果の分析				
	②	学習に対して主体的に取り組んでいる児童生徒の割合									○研修の充実と教職員セミナーの実施				
	③										○指導主事の配置				
	④														
	⑤														
	⑥														
	令和 11 年度目標値														
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】										子ども主体の授業作りが各学校で推進されるよう、授業における子どもの見取りについて、公開授業などを通して先生方と協議していく。継続して学力向上対策の改善、見直しを行っていく。					
学習指導要領では、将来の『生きる力』につながる学びとして『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善の必要性がうたわれている。本町では専門的な講師を迎えるなど、教員の指導力の向上を目指した研修及びセミナーを実施している。このことにより、『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善が各学校で進められている。															
【②.事業の課題】										『主体的・対話的で深い学び』に向けた授業改善が進んでいる学校がある中、そうでない学校もある。先進的に授業改善を進めている学校の取り組みを、どのように効果的に町内の他の学校に発信していくのかが課題である。					
【③.事業の必要性・今後の方向性】										実績額 2,767 千円					
学力調査などで測ることができる知識・技能、思考力・判断力・表現力だけでなく、点数に表しにくい力(学びに向かおうとする力など)を重視する。また、学習の躊躇の要因を把握し児童生徒に対する学習を支援するために「たつじんテスト」を実施する。学びに対する主体性や肯定的な感情が、将来の学びにつながり、本来の教育の目的でもある“生きる力の獲得”につながると考えている。										財源内訳	国補助	千円			
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和 6 年度評価済										県補助	千円				
グローバル化や情報通信技術の進展、少子高齢化など社会の急激な変化に伴い、従来の知識暗記型の教育から、問題解決能力、コミュニケーション能力、物事を多面的・客観的に捉える思考が重視された教育が求められています。これら社会変化に対応した対策を講ずるため、教育現場の先生方が実際に感じておられる真に必要な対策及び先生方の労働環境等を吟味したうえで、具体的な取り組みを検討して頂きたい。またその取組については、学校と家庭が同じ目標で取り組まれるよう保護者への情報共有も必要と考えます。										起債	千円				
										特定	千円				
										一般財源	2,767 千円				
										実績値	① 100%	④			
										② 80%	⑤				
										③ 60%	⑥				

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学力向上対策事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-2
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	たつじんテストの実施と結果の分析	218 千円	たつじんテストの実施と結果の分析	218 千円	たつじんテストの実施と結果の分析	218 千円	たつじんテストの実施と結果の分析	218 千円	たつじんテストの実施と結果の分析	218 千円	たつじんテストの実施と結果の分析
	教職員セミナーの実施	255 千円	教職員セミナーの実施	255 千円	教職員セミナーの実施	255 千円	教職員セミナーの実施	255 千円	教職員セミナーの実施	255 千円	教職員セミナーの実施
	指導主事の配置	3,968 千円	指導主事の配置	2,500 千円	指導主事の配置	2,500 千円	指導主事の配置	2,500 千円	指導主事の配置	2,500 千円	指導主事の配置
	学力向上対策事業活動費	148 千円	学力向上対策事業活動費	148 千円	学力向上対策事業活動費	148 千円	学力向上対策事業活動費	148 千円	学力向上対策事業活動費	148 千円	学力向上対策事業活動費
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		4,589 千円	事業費		3,121 千円	事業費		3,121 千円	事業費		3,121 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	4,589 千円		一般財源	3,121 千円		一般財源	3,121 千円		一般財源	3,121 千円
	目標値	① 100% ② 80% ③	目標値	① 100% ② 80% ③	目標値	目標値	① 100% ② 80% ③	目標値	目標値	① 100% ② 80% ③	目標値

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校図書充実事業	担当	総務学校教育課 学校教育係	整理番号	総学-3
-----	----------	----	------------------	------	------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】 学校図書館の「読書センター」、「学習センター」及び「情報センター」としての機能を充実させ、児童生徒の豊かな心を育むための読書活動の推進と、学ぶ力に繋がる情報活用能力の育成を図る。						2.令和6年度事業実績 (Do)							
基本目標						ひとが輝くまち						学校司書配置 (11校)							
基本施策						2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます						30,600千円							
重点施策												図書購入費							
関連計画												2,464千円							
予算区分						一般会計						新聞配備費							
指標	①	年間貸出冊数/人(平均)				令和11年度目標値	10	項目	1	目	2	71千円							
	②						活動費						30千円						
	③																		
	④																		
	⑤																		
	⑥																		
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)													
【①.事業の成果・進捗状況】						学校内外での連携や支援体制の強化、研修機会の充実を通じて、学校司書の専門性向上を図る。また、ICTの進展に対応し、紙媒体とデジタル資料の特性を理解した適切な活用ができるよう、指導の充実をめざす。													
学校司書を配置することで、学校図書館が子どもたちの安心できる居場所として機能し、日常的な活用も進んだ。教科書の単元に合わせた関連図書の整備により学習理解が深まり、多様な興味・関心に対応した選書や不要図書の適切な廃棄を通じて、資料整備も着実に進められた。																			
【②.事業の課題】						ICTの活用が進展する中で、児童生徒は情報収集の手段としてインターネット検索を利用する機会が増え、学校図書館資料の活用が相対的に減少している。今後は、授業担当者・司書教諭・学校司書の一層の連携強化を図るとともに、ICTと図書館資料の特性を生かしたバランスの取れた活用を推進していく必要がある。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】						情報化社会の進展に伴い、これから社会を生きる児童生徒にとって、情報を主体的に収集・選択・活用する力の育成は、重要な教育課題の一つである。そのため、図書館資料を活用した情報活用能力の育成において、専門性を有する学校司書の支援は不可欠であり、全校への配置が求められる。また、児童生徒の主体性を引き出し、多様な視点から情報を判断する力を養うためには、紙媒体・デジタル資料を含む多様なメディア資料の充実が重要である。													
【④.外部評価】 方向性：																			

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校図書充実事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-3
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	学校司書配置 (11校)	33,587 千円	学校司書配置 (11校)	33,587 千円	学校司書配置 (11校)	33,587 千円	学校司書配置 (11校)	33,587 千円	学校司書配置 (11校)	33,587 千円	学校司書配置 (11校)
	図書購入費	2,500 千円	図書購入費	2,500 千円	図書購入費	2,500 千円	図書購入費	2,500 千円	図書購入費	2,500 千円	図書購入費
	新聞配備費	87 千円	新聞配備費	87 千円	新聞配備費	87 千円	新聞配備費	87 千円	新聞配備費	87 千円	新聞配備費
	活動費	85 千円	活動費	85 千円	活動費	85 千円	活動費	85 千円	活動費	85 千円	活動費
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		36,259 千円	事業費		36,259 千円	事業費		36,259 千円	事業費		36,259 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	11,360 千円		県補助	11,360 千円		県補助	11,360 千円		県補助	11,360 千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	24,899 千円		一般財源	24,899 千円		一般財源	24,899 千円		一般財源	24,899 千円
	① 55冊	④	① 55冊	④	① 55冊	④	① 55冊	④	① 55冊	④	① 55冊
目標値	②	⑤	②	⑤	②	⑤	②	⑤	②	⑤	②
目標値	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	英語指導事業	担当	総務学校教育課 学校教育係	整理番号	総学-4
-----	--------	----	------------------	------	------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)								2.令和 6 年度事業実績 (Do)								
基本目標		ひとが輝くまち						ALT配置 (3名)		11,875千円						
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます						ALT派遣・事務費		4,138千円						
重点施策																
関連計画																
予算区分		一般会計	款	10	項	1	目	2								
指標	①			令和												
	②			11												
	③			年度												
	④			目標												
	⑤			値												
	⑥															
3.事業評価 (Check)								4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】								児童生徒が継続的に英語に親しみ、異文化と自然にふれ合う機会を確保するためには、ALTによる指導や交流の場の存在が欠かせない。そのため、各校への訪問頻度と活動の質を維持する観点からも、ALT3名体制を今後も継続していく必要がある。								
ALTが授業に参加することで、児童生徒は生きた英語に触れ、自然な英会話活動を体験する機会を得ている。その結果、英語によるコミュニケーション能力の向上が着実に図られている。特に小学校においては、ALTが授業を補助することにより、英語免許を持たない教員の負担が軽減され、授業の円滑な実施に貢献している。																
【②.事業の課題】																
ALTがその能力を十分に発揮するためには、授業準備のための時間確保や、教員との円滑なコミュニケーションを支援する体制の整備が必要である。特に、ALTに過度な負担がかからないよう配慮し、継続的かつ効果的な指導が行える環境づくりが求められる。																
【③.事業の必要性・今後の方向性】																
小・中学校において、児童生徒が外国語や外国の文化に実際に触れる機会を確保し、多様な文化を尊重する姿勢や国際的な感覚を育むためには、ALT（外国语指導助手）の存在が極めて重要である。今後も、ALTとの交流や英語によるコミュニケーション活動を通じて、言語能力に加え、異文化理解や主体的に学ぶ力の育成を図っていく必要がある。																
【④.外部評価】 方向性 :																
財源内訳	実績額								16,013 千円							
	国補助								千円							
	県補助								千円							
	起債								千円							
	特定								千円							
	一般財源								16,013 千円							
実績値	①								④							
	②								⑤							
	③								⑥							

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	英語指導事業	担当	総務学校教育課	整理
			学校教育係	番号

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	ALT配置（3名）	ALT配置（3名）	ALT配置（3名）	ALT配置（3名）	ALT配置（3名）	ALT配置（3名）	ALT配置（3名）	ALT配置（3名）	ALT配置（3名）	ALT配置（3名）	ALT配置（3名）
	13,551 千円	13,551 千円	13,551 千円	13,551 千円	13,551 千円	13,551 千円	13,551 千円	13,551 千円	13,551 千円	13,551 千円	13,551 千円
	ALT派遣・事務費	ALT派遣・事務費	ALT派遣・事務費	ALT派遣・事務費	ALT派遣・事務費	ALT派遣・事務費	ALT派遣・事務費	ALT派遣・事務費	ALT派遣・事務費	ALT派遣・事務費	ALT派遣・事務費
	4,214 千円	4,214 千円	4,214 千円	4,214 千円	4,214 千円	4,214 千円	4,214 千円	4,214 千円	4,214 千円	4,214 千円	4,214 千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		17,765 千円		事業費		17,765 千円		事業費		17,765 千円	
財源内訳	国補助	国補助	国補助	国補助	国補助	国補助	国補助	国補助	国補助	国補助	国補助
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	県補助	県補助	県補助	県補助	県補助	県補助	県補助	県補助	県補助	県補助	県補助
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	起債	起債	起債	起債	起債	起債	起債	起債	起債	起債	起債
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
目標値	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
一般財源		17,765 千円		一般財源		17,765 千円		一般財源		17,765 千円	
財源内訳	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤
	④	⑤	⑥	⑤	⑥	⑥	④	⑤	⑥	⑤	⑥
	②	③	④	③	④	⑤	②	③	④	③	⑤
	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②
	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑤	⑥	⑥	⑤	⑥
	③	④	⑤	④	⑤	⑥	③	④	⑤	③	④

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	特別支援教育事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-5
	学校教育係				

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										2.令和6年度事業実績 (Do)																		
基本目標										【事業目的】																		
ひがし輝くまち										児童生徒の特性を理解し、一人一人の教育的ニーズに合わせた支援を行うことで、生活や学習上の困難を改善または克服することを目的とする。																		
基本施策										2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます																		
重点施策																												
関連計画										【事業概要】																		
										教育・保健・福祉の関係部局・関係機関と連携した相談体制を整備し、障がいのある子どもとその保護者に対し、乳幼児期から中学校卒業まで一貫した支援を行う。																		
予算区分										○特別な支援のための支援員配置 (小・中学校11名)																		
指標	①	特別な支援のための支援員の充足率								款 10 項 1 目 2																		
	②									令和11年度目標値																		
	③									100%																		
	④									○特別支援教育コーディネーター配置 (1名)																		
	⑤									○特別支援教育専門員 (1名)																		
	⑥									○隠岐の島町相談支援チーム活動事業																		
3.事業評価 (Check)										○隠岐の島町相談支援チーム活動事業 (発達検査の実施等)																		
【①. 事業の成果・進捗状況】										相談件数 94件																		
支援を必要とする児童生徒を支援することで、当該児童生徒が学級の中で不安なく生活し、学習へも意欲的に取り組む姿勢が見られた。また、特別支援教育コーディネーター・特別支援教育専門員の配置により、隠岐養護学校・隠岐教育事務所等と連携しながら保育所・学校訪問等の活動を行うことで、早期の気付き、保護者や保育士・教員への適切な支援や、指導助言を行うことができた。										60千円																		
【②. 事業の課題】										○隠岐教育支援委員会活動事業 (就学相談等)																		
相談支援チームへの相談件数は年々増えており、保護者や教職員の特別支援教育への理解関心の深まりが見られるが、相談支援活動に対応するスタッフの人数は限られており、対応に苦慮している。特別支援教育の体制について検討する必要がある。										相談件数 30件																		
【③. 事業の必要性・今後の方向性】										163千円																		
年々相談支援チームへ寄せられる相談件数は増加傾向にあり、支援を必要とする児童生徒は増えてきている。支援を必要とする幼児児童生徒に早期に気付き、的確な実態把握や適切な支援につなげることは必要不可欠である。										○その他特別支援教育事業 463千円																		
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持										4.改善・見直し (Action)																		
支援を必要としている児童生徒が多様化しているなか、専門スタッフの早期の気付き、児童生徒への寄り添い等適切な支援が行われていると思います。しかしながら、年々相談件数は増加しており、専門スタッフの人材不足が深刻化している現状です。										支援員の確保が難しい状況にあるため、常に人間確保の情報収集に努め、迅速に対応できる体制をつくる。																		
支援を必要とする児童生徒が多様化しているなか、専門スタッフの早期の気付き、児童生徒への寄り添い等適切な支援が行われていると思います。しかしながら、年々相談件数は増加しており、専門スタッフの人材不足が深刻化している現状です。										近年、相談件数の増加により特別支援教育に係る業務量が増大していることから、相談案件に迅速に対応していくために、令和6年度より特別支援教育専門員を配置した。また、相談支援チームにおいては、人材育成を見据え令和7年度に新たなメンバーを追加し増員した。																		
先を見据え適切な支援教育体制維持のため、各関係機関と連携し、支援システムの拡充が必要です。例えば、データでの効果を確認しながら支援を実施し、どのような支援が効果的であったか記録・分析を行うようなシステムが求められます。																												
										実績額 28,072千円																		
										国補助 千円																		
										県補助 千円																		
										起債 千円																		
										特定 61千円																		
										一般財源 28,011千円																		
										実績値 ① 90% ④																		
										② ⑤																		
										③ ⑥																		

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	特別支援教育事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-5
			学校教育係		

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度					
事業内容 (Plan)		支援員配置（11名）		支援員配置（11名）		支援員配置（11名）		支援員配置（11名）					
		30,453 千円		30,453 千円		30,453 千円		30,453 千円					
		コーディネーター配置（1名）		コーディネーター配置（1名）		コーディネーター配置（1名）		コーディネーター配置（1名）					
		3,406 千円		3,406 千円		3,406 千円		3,406 千円					
		専門員配置		専門員配置		専門員配置		専門員配置					
		973 千円		973 千円		973 千円		973 千円					
		相談支援チーム活動事業		相談支援チーム活動事業		相談支援チーム活動事業		相談支援チーム活動事業					
		38 千円		38 千円		38 千円		38 千円					
		教育支援委員会活動事業		教育支援委員会活動事業		教育支援委員会活動事業		教育支援委員会活動事業					
		159 千円		159 千円		159 千円		159 千円					
その他特別支援教育事業		611 千円		611 千円		611 千円		611 千円					
		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円					
		千円		千円		千円		千円					
事業費		35,640 千円		事業費		35,640 千円		事業費					
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円			
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			
	特定	356 千円			特定	356 千円			特定	356 千円			
	一般財源	35,284 千円			一般財源	35,284 千円			一般財源	35,284 千円			
	①	100%	④		①	100%	④		①	100%	④		
目標値	②		⑤		②		⑤		②		⑤		
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育支援センター運営事業	担当	総務学校教育課 学校教育係	整理番号	総学-6
-----	--------------	----	------------------	------	------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】 長期間にわたり学校を欠席している児童生徒や、心に悩みを抱えている児童生徒に対して、個々の実態に合わせた支援を行うことで、将来社会的な自立が可能となることを目的としている。				
基本目標				2.令和6年度事業実績 (Do)				
基本施策				利用者 延べ 15人／年				
重点施策				教育支援センター運営事業 ・支援員配置 4,155千円 ・活動費 32千円 ・施設運営費 134千円				
関連計画				【事業概要】 不登校児童生徒の社会的自立を促進し、集団への適応支援並びに学習支援等を行う。また、不登校児童生徒及び保護者との教育及び生活習慣の改善等の相談・支援をするとともに、学校、保護者及び関係機関との連携を図る。 【教育支援センター】 開設期間 毎週月曜日～金曜日 9時～16時 (但し、祝日及び学校管理規則に規定する休業日を除く) 内容 体験活動、教育相談、学習支援				
予算区分				3.事業評価 (Check)				
指標	①	令和11年度目標値	款	項	目			
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
【①. 事業の成果・進捗状況】 保護者からの悩み相談をきっかけに、学校やスクールソーシャルワーカーと連携し、不登校児童生徒の通室となり、不登校児童生徒支援への一助となった。学校と定期的に情報交換を行い、関係者との情報共有が図れることで、当該児童生徒の実態に合った支援を行うことができた。				4.改善・見直し (Action) 心に悩みを抱えている児童生徒の社会的自立を支援するため、学校及び保護者へ教育支援センターの活動内容について継続的に周知していく。				
【②. 事業の課題】 教育支援センターを利用するにあたり、送迎が難しい家庭の対応についてその都度検討する必要がある。				【③. 事業の必要性・今後の方向性】 不登校児童生徒の学校登校や社会的自立を目指すためには、心のエネルギーを蓄える等、不登校児童生徒の居場所として教育支援センターは不可欠である。 悩みを抱えた児童生徒等に対して、個々の実態に合わせた支援が行えるよう、学校等関係者と連携し、支援していく。				
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持				【令和6年度評価】 不登校などによって学校に通うことができない児童生徒たちに寄り添い、社会的自立に向けた学習支援や相談支援を行う大切な事業と認識しています。 専門的な内容を含むため、関係機関と連携し、今後も引き続き支援を進めるとともに、課題である送迎が難しい家庭への対策も引き続き検討してください。また、支援センターの活動内容については、十分な周知がなされているのでしょうか。支援を必要とする児童生徒やその保護者に確実に支援が繋がるような周知、取組を行ってください。				
				実績額 4,321千円				
				国補助 千円				
				県補助 千円				
				起債 千円				
				特定 千円				
				一般財源 4,321千円				
				実績値 ① ④ ② ⑤ ③ ⑥				

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育支援センター運営事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-6
			学校教育係		

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）			令和 8 年度（翌年度）			令和 9 年度（翌々年度）			令和 10 年度			令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	支援員配置（3名）	4,530 千円	支援員配置（3名）	4,530 千円	支援員配置（3名）	4,530 千円	支援員配置（3名）	4,530 千円	支援員配置（3名）	4,530 千円	支援員配置（3名）	4,530 千円	支援員配置（3名）	4,530 千円
	体験活動費	105 千円	体験活動費	105 千円	体験活動費	105 千円	体験活動費	105 千円	体験活動費	105 千円	体験活動費	105 千円	体験活動費	105 千円
	施設運営費	190 千円	施設運営費	190 千円	施設運営費	190 千円	施設運営費	190 千円	施設運営費	190 千円	施設運営費	190 千円	施設運営費	190 千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費			4,825 千円			事業費			4,825 千円			事業費		
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財内訳源	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	4,825 千円		一般財源	4,825 千円		一般財源	4,825 千円		一般財源	4,825 千円		一般財源	4,825 千円
目標値	①		目標値	①		目標値	①		目標値	①		目標値	①	
	②			②			②			②			②	
	③			③			③			③			③	

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高校魅力化事業	担当	総務学校教育課 総務係	整理番号	総学-7
-----	---------	----	----------------	------	------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										2.令和 6 年度事業実績 (Do)								
基本目標										高校魅力化コーディネーター配置 (2名) 人件費：2,818千円 活動費：200千円								
基本施策										・県外からの生徒誘致企画・実施								
重点施策										・関係機関との連絡調整								
関連計画										・新規事業の立案・実施								
予算区分		一般会計	款	10	項	1	目	2	県立高等学校魅力化事業補助金 オープンスクール参加費補助 隠岐水産高校：生徒50名 保護者47名 952千円									
指標	①	島内高等学校の入学希望者数 (KPI)			令和	127人/170人			高校寮費助成事業									
	②				年				オープンスクール参加宿泊費補助									
	③				度	高校寮費助成事業			部活動遠征費補助									
	④				目	研修旅行助成事業			多世代対話型交流事業									
	⑤				標	事務局員配置												
	⑥				值													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】										現在実施している事業について、より効果的に事業実施ができるよう各県立学校と連携を密にする。また、町の各担当課と関係する事業について調整する。								
各県立学校にコーディネーターを配置することにより、魅力化を推進し、県立高等学校魅力化事業補助金を交付することで町外生徒の確保に努めた。結果、入学希望者数は当初のほぼ目標どおりであり、隠岐高校22名、隠岐水産高校88名の町外生徒の受け入れに寄与している。										1名のコーディネーターが3つの県立学校の垣根を超えて活動し、これまで各学校でしかできなかつた事業を連携して実施することで町内の県立学校の魅力化を推進する。								
【②.事業の課題】										多世代対話型交流事業事務局員配置 (1名) 人件費：2,866千円								
町内小中学校の児童生徒が減少している中、隠岐高校、隠岐水産高校の生徒数も大きな増加は見込めない状況にある。教育委員会以外の部署においても高校への支援や補助金があるが、十分な連携が取れていない。										地域みらい留学負担金：220千円								
【③.事業の必要性・今後の方針】																		
島内及び島外中学校からの入学者数を確保するためにも、保育所・小中学校・高校・地域が連携し取り組む必要があり、各種補助金や地域や関係機関との連携に重要な役割を果たすコーディネーターの配置を継続する必要がある。各県立学校にコーディネーターを配置しながら、連携・活動することで、これまで各学校でしかできなかつた事業を、連携して実施することで町内の県立学校の魅力化を推進する。																		
【④.外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し										実績額 21,275千円								
島内高校への入学希望者数が目標人数を上回っていることは評価できます。しかし、本事業は将来的な定住人口に繋がる可能性があることからも、どの高校でも今以上の取り組みを行なっていく必要があると感じます。島内・島外生徒は勿論のこと、保護者、地域にとっても魅力を感じる「高校の魅力」について、事業内容だけでなく、実施方法やPR方法も含め、今一度見直して頂きたいです。特に、普通高校の隠岐高校では、島内・島外生徒が入学したいと思うような、大胆な企画、カリキュラムの変更などを行なうことも必要と感じます。										国補助 3,050千円								
財源内訳	令和3年評価済										県補助 1,491千円							
											起債 13,600千円							
											特定 千円							
											一般財源 3,134千円							
											① 105人/170人 ④							
実績値											② ⑤							
											③ ⑥							

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高校魅力化事業	担当	総務学校教育課	整理
			総務係	番号

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	魅力化コーディネーター配置（地域おこし協力隊1名） ・県外からの生徒誘致企画・実施 ・関係機関との連絡調整 ・各県立学校の魅力発信	5,183 千円	魅力化コーディネーター配置（地域おこし協力隊1名） ・県外からの生徒誘致企画・実施 ・関係機関との連絡調整 ・各県立学校の魅力発信	5,183 千円	魅力化コーディネーター配置（地域おこし協力隊1名） ・県外からの生徒誘致企画・実施 ・関係機関との連絡調整 ・各県立学校の魅力発信	5,183 千円	魅力化コーディネーター配置（1名） ・県外からの生徒誘致企画・実施 ・関係機関との連絡調整 ・新規事業の立案・実施	5,183 千円	魅力化コーディネーター配置（1名） ・県外からの生徒誘致企画・実施 ・関係機関との連絡調整 ・新規事業の立案・実施	5,183 千円	
	県立学校補助金	17,848 千円	県立学校補助金	17,848 千円	県立学校補助金	17,848 千円	県立学校補助金	17,848 千円	県立学校補助金	17,848 千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費		23,031 千円	事業費	23,031 千円	事業費	23,031 千円	事業費	23,031 千円	事業費	23,031 千円	
財源内訳	国補助	5,183 千円	国補助	5,183 千円	国補助	5,183 千円	国補助	5,183 千円	国補助	5,183 千円	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
	起債	17,800 千円	起債	17,800 千円	起債	17,800 千円	起債	17,800 千円	起債	17,800 千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	48 千円	一般財源	48 千円	一般財源	48 千円	一般財源	48 千円	一般財源	48 千円	
	目標値	① 116人/170人 ② ③	目標値	① 114人/170人 ② ③	目標値	① 126人/170人 ② ③	目標値	① 128人/170人 ② ③	目標値	① 127人/170人 ② ③	
目標値	④		④		④		④		④		
	⑤		⑤		⑤		⑤		⑤		
	⑥		⑥		⑥		⑥		⑥		

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育情報化推進事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-8
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報（Plan）							2.令和6年度事業実績（Do）				
基本目標							体育館無線LAN整備（小学校） 6,096千円				
基本施策											
重点施策											
関連計画		隠岐の島町学校教育情報化推進計画									
予算区分		一般会計	款	10	項	1	目	2			
指標	①	教育用パソコン、タブレット1台あたりの児童・生徒数（KPI）	令和11年度目標値	1人/台							
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価（Check）							4.改善・見直し（Action）				
【①.事業の成果・進捗状況】							ICT技術は向上し続けており、情報セキュリティ確保に係るの考え方も変化し続けている。今日の常識が5年後も通用するとは限らないため、時代の変化に合わせて適切にネットワークを運用する必要がある。				
令和2年度に、体育館を除いて校内無線LAN整備が完了している。 令和4年度で全児童生徒及び教職員へのタブレット端末整備が完了している。 令和5年度に中学校体育館の無線LAN整備が完了した。 令和6年度には、小学校体育館の無線LAN整備が完了した。											
【②.事業の課題】											
技術の変革に合わせ、ネットワークの構築方法を定期的な見直しを行う。 令和8年度以降にタブレット端末の更新を行っていく必要がある。また、無線LAN接続に不安定な状況が見受けられるため、ネットワークアセスメントを実施し、必要に応じて機器の更新や配線の変更等、対策を講じる必要がある。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】											
教科の学習内容や学習対象に対して関心を持ち、進んでそれらを調べようとしたりするといった興味や関心を高めるためにICTが活用できる。指導の改善、学力向上のためには、日常的にICTを活用して指導できる環境を整えることが重要であり、タブレット端末等機器整備（端末管理含む）及びネットワーク環境についての整備を進めていく。											
【④.外部評価】 方向性：											

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	端末管理（MDM）更新	1,679 千円	タブレット端末更新	57,200 千円	ネットワーク機器更新	56,881 千円		千円		千円	
	APライセンス更新（校舎）	3,850 千円	APライセンス更新（校舎）	3,850 千円	APライセンス更新（校舎）	3,850 千円		千円		千円	
	無線LANネットワークアセスメント	千円	11,000 千円	千円	千円	千円		千円		千円	
		千円	千円	千円	千円	千円		千円		千円	
		千円	千円	千円	千円	千円		千円		千円	
		千円	千円	千円	千円	千円		千円		千円	
		千円	千円	千円	千円	千円		千円		千円	
		千円	千円	千円	千円	千円		千円		千円	
		千円	千円	千円	千円	千円		千円		千円	
		千円	千円	千円	千円	千円		千円		千円	
事業費		5,529 千円	事業費	72,050 千円	事業費	60,731 千円	事業費	0 千円	事業費	0 千円	
財源内訳	国補助	千円	国補助	38,133 千円	国補助	26,400 千円	国補助	千円	国補助	千円	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
	起債	千円	起債	23,700 千円	起債	27,400 千円	起債	千円	起債	千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	5,529 千円	一般財源	10,217 千円	一般財源	6,931 千円	一般財源	0 千円	一般財源	0 千円	
	①	1人/台	④		①	1人/台	④		①	④	
目標値	②		⑤		②		⑤		②	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③	⑥	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	魅力ある学校づくり事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-9
	学校教育係				

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)																			
基本目標		ひとが輝くまち						複式教育推進事業																	
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます						非常勤講師配置																	
重点施策								北・有木小学校 計2名配置																	
関連計画								7,687千円																	
予算区分		一般会計	款	10	項	1	目	2	中学校部活動等各種大会参加費補助事業																
指標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)	令和11年度目標値	各学級35時間以上/年		13,457千円		修学旅行費補助事業																	
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)		2,600人/年		3,410千円		小学校																	
	③							中学校																	
	④							4,434千円																	
	⑤																								
	⑥																								
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)																			
【①.事業の成果・進捗状況】						転出・転入等による在籍児童生徒数によって複式学級となる学級が毎年度変わるために、教員の配置に迅速に対応していくよう、隠岐教育事務所と連携を図り、人材の確保に努める。																			
複式教育推進事業では、北・有木小学校の2校について各1名の非常勤講師を配置した。学校に非常勤講師を配置することで、複式学級担任教員の負担軽減が図れ、子どもたちに魅力ある教育環境を提供することができた。また、部活動の各種大会参加に係る旅費や修学旅行費の補助により、保護者の負担軽減が図られた。																									
【②.事業の課題】						複式教育推進事業においては、全国的な教職員不足による安定的な人材確保が課題である。																			
【③.事業の必要性・今後の方向性】																									
児童生徒数が年々減少している中、小中学校では、少人数でも魅力的な教育環境のもとで学習できるよう魅力ある学校づくりを目指す。このためには保育所・小学校・中学校・高校・地域が連携し取り組む必要がある。また、将来の隠岐の島町を担う子どもたちの育成のため、保護者の負担軽減を図る事業の継続は強く望まれている。																									
【④.外部評価】 方向性： 現状維持				令和4年度評価済																					
児童数の減少に伴い複式学級が増えている中で、非常勤講師の人員を確保し、配置できたことは評価します。教員が余裕をもって教育に専念し、子どもたちが主体的に学び、地域に根差した質の高い教育を実現できるよう努めて下さい。魅力ある教育環境を提供できる人材を確保するため、有資格者との繋がりを保ち、先を見据えた対策をお願いします。また、市町村立学校に勤務する教員の働き方改革を実施することが、安定した人材確保に繋がるのではないかでしょうか。部活動等各種大会参加費や修学旅行費の補助は、離島という環境において保護者の経済的負担軽減となっており、拡大も視野に継続して取組んで下さい。																									

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	魅力ある学校づくり事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-9
			学校教育係		

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度						
事業内容 (Plan)	複式教育推進非常勤講師配置（3名）	11,866 千円	複式教育推進非常勤講師配置（3名）	11,866 千円	複式教育推進非常勤講師配置（3名）	11,866 千円	複式教育推進非常勤講師配置（3名）	11,866 千円	複式教育推進非常勤講師配置（3名）					
	中学校各種大会参加費補助金	13,000 千円	中学校各種大会参加費補助金	13,000 千円	中学校各種大会参加費補助金	13,000 千円	中学校各種大会参加費補助金	13,000 千円	中学校各種大会参加費補助金					
	修学旅行費補助金	9,274 千円	修学旅行費補助金	12,590 千円	修学旅行費補助金	11,910 千円	修学旅行費補助金	11,350 千円	修学旅行費補助金					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
事業費		34,140 千円	事業費		37,456 千円	事業費		36,776 千円	事業費		36,216 千円	事業費		36,306 千円
財源内訳	国補助	1,100 千円	財源内訳	国補助	1,100 千円	財源内訳	国補助	1,100 千円	財源内訳	国補助	1,100 千円	財源内訳	国補助	1,100 千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	13,000 千円		起債	13,000 千円		起債	13,000 千円		起債	13,000 千円		起債	13,000 千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	20,040 千円		一般財源	23,356 千円		一般財源	22,676 千円		一般財源	22,116 千円		一般財源	22,206 千円
目標値	① 各学級35時間以上/年	④	目標値	① 各学級35時間以上/年	④	目標値	① 各学級35時間以上/年	④	目標値	① 各学級35時間以上/年	④	目標値	① 各学級35時間以上/年	④
	② 2,600人/年	⑤		② 2,600人/年	⑤		② 2,600人/年	⑤		② 2,600人/年	⑤		② 2,600人/年	⑤
	③			⑥			③			⑥			③	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	小学校一般管理運営事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-10
総務係					

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】 町立小学校7校の健全な運営に必要な施設・機器等の維持管理やスクールバスの整備を行い、児童の安全安心で快適な教育環境を確保する。						2.令和6年度事業実績 (Do)														
基本目標		ひとが輝くまち												スクールバス更新 北小学校 スクールバス2台 6,908千円												
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます												五箇小学校消防設備更新工事 2,475千円												
重点施策														中条小学校校舎外部改修工事 1,555千円												
関連計画														都万小学校プランコ更新工事 1,012千円												
予算区分		一般会計	款	10	項	2	目	1																		
指標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)	令和11年度目標値	各学級35時間以上/年																						
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)		2,600人/年																						
	③																									
	④																									
	⑤																									
	⑥																									
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)																				
【①. 事業の成果・進捗状況】						スクールバスの整備について検討を行い、更新計画を修正する。																				
各学校より要望調査・現地確認を行った上で、優先順位をつけ快適な学習環境整備を実施している。空調整備は全ての教室で整備が終わり、今後は職員室・図書室等で耐用年数を経過した空調設備の更新を計画していく。施設を適正に維持管理することで、快適かつ安全な教育環境の確保につながっている。						学校施設暖房機の整備については、空調整備したことで費用対効果を踏まえエアコンで対応できるよう調整する。																				
【②. 事業の課題】						グラウンド整備工事中の体育活動や騒音の対策等について、設計段階における学校側との詳細な打ち合わせが必要となる。また、整備後の維持管理方法についても検討し、長寿命化を図っていく。																				
スクールバスは導入から15年を基準に更新しているが、走行距離や駐車環境が車体の状態に影響することを勘案したうえで更新を検討する必要がある。																										
スクールバスは導入から15年を基準に更新しているが、走行距離や駐車環境が車体の状態に影響することを勘案したうえで更新を検討する必要がある。																										
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																										
スクールバスは今後も計画的に更新していく。																										
グラウンドは、凹凸部があれば真砂土の補充等で対応しているが、抜本的な対策が必要なため、計画を策定し順次機能回復を行う。																										
その他、安全・安心な学校施設を維持していくため、今後も計画的に事業を実施する。																										
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持						令和7年度評価済																				
各学校における施設整備は、適切な教育環境維持のために重要な事業です。																										
空調整備は順調に進んでいますが、運動のみならず災害時にも必要不可欠な場所となるグラウンドを含めた各施設の抜本的な対策が必要です。スクールバスについても、利用頻度が高まっているため、定期的なメンテナンス及び更新を積極的に行っていただきたいです。																										
引き続き、施設の適正な維持管理により、快適かつ安全な教育環境の確保に努めてください。																										

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	小学校一般管理運営事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-10
			総務係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）	令和 8 年度（翌年度）	令和 9 年度（翌々年度）	令和 10 年度	令和 11 年度
事業内容 (Plan)	小学校空調設備更新事業	3,000 千円	小学校空調設備更新事業	3,000 千円	小学校空調設備更新事業	3,000 千円
	スクールバス更新	西郷小学校 スクールバス 1 台	スクールバス更新	西郷小学校 スクールバス 1 台	スクールバス更新	西郷小学校 スクールバス 1 台
	都万小学校 スクールバス 1 台	都万小学校 スクールバス 1 台	五箇小学校 スクールバス 1 台	五箇小学校 スクールバス 1 台	都万小学校 スクールバス 1 台	都万小学校 スクールバス 1 台
	20,000 千円	20,000 千円	4,000 千円	12,000 千円	18,000 千円	3,000 千円
	五箇小学校（設計）	五箇小学校（工事）	五箇小学校（工事）	中条小学校（設計）	中条小学校（工事）	中条小学校（工事）
	グラウンド A=4,676m ²	グラウンド A=4,676m ²	グラウンド A=4,676m ²	グラウンド A=約4,500m ²	グラウンド A=約4,500m ²	グラウンド A=約4,500m ²
	クレイ舗装、排水設備改修	クレイ舗装、排水設備・擁壁改修	クレイ舗装、排水設備改修	クレイ舗装、排水設備改修	クレイ舗装、排水設備改修	クレイ舗装、排水設備改修
	3,000 千円	3,000 千円	80,000 千円	千円	3,000 千円	50,000 千円
	有木小学校下水道改修工事設計	有木小学校下水道改修工事	有木小学校下水道改修工事	千円	千円	千円
	2,000 千円	2,000 千円	30,000 千円	千円	千円	千円
給食搬入室空調設置工事 (西郷小、磯小、五箇小)	5,000 千円	北小学校雨漏り箇所修繕	千円	千円	千円	千円
	千円	磯小学校排水パイプ改修	1,500 千円	千円	千円	千円
	千円	都万小学校サッシ・雨樋取替	2,000 千円	千円	千円	千円
	千円	中条小学校体育館カーテン他改修	2,000 千円	千円	千円	千円
	千円	西郷小学校駐車場舗装工事	1,500 千円	千円	千円	千円
	千円	北小学校下水道切替工事	3,000 千円	千円	千円	千円
	千円	都万小学校水道直通工事	10,120 千円	千円	千円	千円
	千円		1,000 千円	千円	千円	千円
事業費		33,000 千円	事業費	138,120 千円	事業費	15,000 千円
財源内訳	国補助	7,800 千円	国補助	22,000 千円	国補助	3,900 千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	25,200 千円	起債	116,000 千円	起債	11,100 千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	0 千円	一般財源	120 千円	一般財源	0 千円
事業費		33,000 千円	事業費	138,120 千円	事業費	15,000 千円
財源内訳	国補助	7,800 千円	国補助	22,000 千円	国補助	3,900 千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	25,200 千円	起債	116,000 千円	起債	11,100 千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	0 千円	一般財源	120 千円	一般財源	0 千円
事業費		33,000 千円	事業費	138,120 千円	事業費	15,000 千円
財源内訳	国補助	16,666 千円	国補助	6,900 千円	国補助	16,666 千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	36,000 千円	起債	17,100 千円	起債	36,000 千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	334 千円	一般財源	0 千円	一般財源	334 千円

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	小学校一般管理運営事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-10
			総務係		

目標 値	①	各学級35時間以上/年	④		目標 値	①	各学級35時間以上/年	④		目標 値	①	各学級35時間以上/年	④		目標 値	①	各学級35時間以上/年	④		目標 値	①	各学級35時間以上/年	④	
	②	2,600人/年	⑤			②	2,600人/年	⑤			②	2,600人/年	⑤			②	2,600人/年	⑤			②	2,600人/年	⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

事業名	小学校一般管理運営事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-10
		総務係			

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育振興事業（小学校）	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-II
			学校教育係		

1.総合振興計画基本情報（Plan）							2.令和6年度事業実績（Do）													
基本目標		ひとが輝くまち							【事業目的】											
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます							○いじめ等生徒指導上の諸課題の早期発見や早期対応及び未然防止を図るとともに、学校生活への満足度を高める教育を推進する。 ○ICT機器を有効活用した、個別最適な学びを実現し、児童生徒がより主体的に考え方学習に参加できる教育を推進する。 ○入学準備品を支給し、保護者負担の軽減を図る。											
重点施策									【事業概要】											
関連計画									○アンケートを実施し、個人の状態、学級集団の状態、学級集団と個人との関係を把握し、いじめ被害を受けている可能性の高い児童生徒を見出ことや学級集団の状態を推測した上で、学校全体が共通指標をもって組織的に把握・分析し、対策的実践、実践の評価を行う。 ○校務用パソコンを計画的に更新する。 ○授業・学習支援ツールを整備する。 ○入学準備品として、新1年生へ体操服を支給する。											
予算区分		一般会計	款	10	項	2	目	2												
指標	①	教育用パソコン・タブレット1台あたりの児童・生徒数（KPI）			令和11年度目標値	1人/台			いじめ対応支援事業 305千円 授業・学習支援ツール使用料 642千円 校務用PC更新 3,812千円 入学準備支援事業 1,702千円											
	②																			
	③																			
	④																			
	⑤																			
	⑥																			
3.事業評価（Check）							4.改善・見直し（Action）													
【①.事業の成果・進捗状況】							○個別最適な学びの実現に向けて、ICTを含む授業・学習支援ツールの計画的かつ効果的な活用を推進する。													
アンケート実施し客観的な指標を用いることで、教員の児童生徒に対する理解が正しいか確認することができた。授業・学習支援ツールを活用することで、児童・生徒の理解度向上や学習意欲の向上を図り、教員の指導の幅も広がるなど、ICT教育の効果的な利活用に繋がった。また、入学準備品（体操服）の支給により保護者の負担軽減を図った。																				
【②.事業の課題】							ICT機器や教育用ソフトウェアの効果的な活用を図るため、学校単位での取り組みに留まらず、教育委員会、ICT関連事業者、外部有識者と連携を取りながら、組織的な体制構築が必要である。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】																				
いじめ等生徒指導上の諸課題の早期発見や早期対応及び未然防止を図るための方法としてアンケートは有効な手法の一つである。また、教科の学習内容や学習対象に対して関心を持ち、進んでそれらを調べようとしたりするといった興味や関心を高めるためにICTが活用できる。児童・生徒一人ひとりの学びを深め、指導の質を高めるためには、教室内外でICTを自然に活用できる環境整備が重要である。																				
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和7年度評価済																				
入学準備品の支給については、保護者の負担軽減につながっており評価できますが、別の方法・考え方として、例えば、給食費の無償化、教育に関する充てん等費用の使途が考えられます。																				
ICT活用の推進に関しては、子どもたちの学習内容等への興味関心を高めるためにも必要ですが、自ら考えること、書くこと等の基礎力も大切にされるべきと考えます。																				
長期的な継続が求められる事業です。新たな指標の設定も必要ではないでしょうか。																				

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育振興事業（小学校）	担当	総務学校教育課	整理	総学-II
			学校教育係	番号	

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度							
事業内容 (Plan)	いじめ対応支援事業	300 千円	いじめ対応支援事業	300 千円	いじめ対応支援事業	300 千円	いじめ対応支援事業	300 千円	いじめ対応支援事業						
	授業・学習支援ツール使用料	704 千円	授業・学習支援ツール使用料	704 千円	授業・学習支援ツール使用料	704 千円	授業・学習支援ツール使用料	704 千円	授業・学習支援ツール使用料						
	校務用PC更新	3,828 千円	校務用PC更新	2,297 千円	校務用PC更新	1,532 千円	校務用PC更新	1,532 千円	校務用PC更新						
	入学準備支援事業	1,431 千円	入学準備支援事業	1,673 千円	入学準備支援事業	1,617 千円	入学準備支援事業	1,431 千円	入学準備支援事業						
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円						
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円						
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円						
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円						
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円						
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円						
事業費		6,263 千円	事業費		4,974 千円	事業費		4,153 千円	事業費		3,967 千円	事業費		3,893 千円	
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	
	県補助	148 千円		県補助	148 千円		県補助	148 千円		県補助	148 千円		県補助	148 千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	6,115 千円		一般財源	4,826 千円		一般財源	4,005 千円		一般財源	3,819 千円		一般財源	3,745 千円	
目標値	①	1人/台	目標値	④		目標値	①	1人/台	目標値	④		目標値	①	1人/台	目標値
	②			⑤			②			⑤			②		
	③			⑥			③			⑥			③		

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	小学校大規模改修事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-12
総務係					

1.総合振興計画基本情報（Plan）						2.令和6年度事業実績（Do）										
基本目標	ひとが輝くまち					【事業目的】 学校施設個別施設計画（長寿命化計画）に基づき大規模改修を実施することで、児童の安全安心で快適な教育環境を確保する。										
基本施策	2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます					実績なし										
重点施策																
関連計画						【事業概要】 町立小学校大規模改修（老朽） 西郷小学校（校舎、体育館、グラウンド）										
予算区分	一般会計	款	10	項	2	目	3									
指標	①ふるさと教育の授業時数（KPI） ②学校での地域人材活用数（KPI） ③ ④ ⑤ ⑥	令和11年度目標値	各学級35時間以上/年 2,600人/年													
3.事業評価（Check）						4.改善・見直し（Action）										
【①.事業の成果・進捗状況】 有木小学校の改修が令和2年度に事業完了している。						老朽化の著しい西郷小学校の大規模改修を検討していく。 校舎改修に伴う騒音の対策、及び児童の学習環境確保については設計段階より綿密な計画が必要となる。特に工法の選定、施工体制、仮設校舎の有無については学校側とも十分に協議し、工事を実施する。										
【②.事業の課題】 町立小学校は築30年以上の校舎・屋内運動場がほとんどであり、老朽化による雨漏りや塗装タイルの剥がれ落下等を起こしており、児童の安全な学習環境を確保する必要がある。																
【③.事業の必要性・今後の方向性】 児童の安全確保及び教育環境改善のため、学校施設個別施設計画に基づいた整備を行う。																
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和6年度評価済																
本事業は、児童生徒の安心安全で快適な教育環境を実現するために必須と言える事業です。 少子化の影響で児童生徒数が減少傾向にある中、現代の児童生徒数に応じた適切な規模の改修を行ってください。また、改修内容については、児童生徒の学習環境の改善だけでなく、近年の気候変動による熱中症などの健康被害や災害時における町民の一時避難所を意識した、町民全体の安全を確保する拠点としての機能を備えた設計、改修を検討してください。																

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	小学校大規模改修事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-12
			総務係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	西郷小学校（設計） 校舎 A=5,380m ² 屋体 A=1,678m ² その他A= 194m ² グラウンド A=約9,000m ²	14,000 千円	西郷小学校（1期工事） 校舎屋根・外壁改修（1/3） 電気・機械設備改修	250,000 千円	西郷小学校（2期工事） 校舎屋根・外壁改修（2/3） 屋体改修	300,000 千円	西郷小学校（3期工事） 校舎屋根・外壁改修（3/3） プール・浄化槽周り撤去改修 グラウンド A=約9,000m ²	300,000 千円			千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		14,000 千円	事業費	250,000 千円	事業費	300,000 千円	事業費	300,000 千円	事業費	0 千円	
財源内訳	国補助	千円	国補助	47,333 千円	国補助	66,666 千円	国補助	53,333 千円	国補助	千円	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
	起債	千円	起債	202,600 千円	起債	233,300 千円	起債	246,600 千円	起債	千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	14,000 千円	一般財源	67 千円	一般財源	34 千円	一般財源	67 千円	一般財源	0 千円	
	①	各学級35時間以上/年	④		①	各学級35時間以上/年	④		①	各学級35時間以上/年	④
目標値	②	2,600人/年	⑤		②	2,600人/年	⑤		②	2,600人/年	⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	小学校施設整備事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-13
			総務係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)											
基本目標		ひとが輝くまち						【事業目的】									
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます						・児童の安全確保と学習環境の改善を目指す。 ・小学校の教室・体育館照明のLED化を進める。									
重点施策																	
関連計画								【事業概要】									
予算区分		一般会計	款	10	項	2	目	3	校舎照明LED化事業								
指標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)	令和11年度目標値	各学級35時間以上/年		校舎照明LED化工事 (設計含む) 都万小学校											
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)		2,600人/年													
	③																
	④																
	⑤																
	⑥																
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)											
【①.事業の成果・進捗状況】						西郷小学校については、令和8年度より大規模改修工事を計画している。当該事業に併せ、照明LED化工事等施設整備事業については合理的に計画する。											
空調設備整備は普通教室・特別教室ともに終了している。体育館照明のLED化については、ほとんどの学校で整備は終了しているが、残る西郷小学校・磯小学校・都万小学校の整備を目指す。						その他の学校については、計画的に校舎照明のLED化工事を進めていく。											
【②.事業の課題】																	
照明設備について、学校施設既存照明の蛍光灯、水銀灯の生産中止となっているものもあるため、対応が困難な状況となっている。計画的かつ早急にLED化を進める必要がある。																	
【③.事業の必要性・今後の方向性】																	
現在、学校施設既存照明の蛍光灯、水銀灯の生産中止となっているものもあるため、対応が困難な状況となっている。計画的かつ早急にLED化を進める必要がある。																	
【④.外部評価】 方向性 :																	

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	小学校施設整備事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-13
			総務係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度			
事業内容 (Plan)	照明LED化事業 都万小学校校舎照明LED化工事	23,000 千円	照明LED化事業 磯小学校校舎照明LED化工事	23,000 千円									
	都万小学校LED化工事について、令和7年度の国補助金に採択されていない状況が続いており、繰越しもしくは令和8年度に工事を延期する可能性がある。												
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
事業費		23,000 千円	事業費	23,000 千円	事業費	0 千円	事業費	0 千円	事業費	0 千円	事業費		
財源内訳	国補助	7,600 千円	財源内訳	国補助	7,600 千円	財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	県補助	千円		県補助	千円
	起債	15,400 千円		起債	15,400 千円		起債	千円	起債	千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円	特定	千円		特定	千円
	一般財源	0 千円		一般財源	0 千円		一般財源	0 千円	一般財源	0 千円		一般財源	0 千円
	① 各学級35時間以上/年	④	② 1,680人/年	⑤	③	① 各学級35時間以上/年	④	②	⑤	③	①	④	
目標値	① 1,680人/年	⑤	②	⑥	③	②	⑤	③	⑥	③	②	⑤	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校一般管理運営事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-14
			総務係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)															
基本目標		ひとが輝くまち						【事業目的】													
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます						○町立中学校4校の健全な運営に必要な施設・機器等の維持管理やスクールバスを整備し、生徒の安全安心で快適な教育環境を確保する。													
重点施策								○各種検診事業等の学校保健事業を推進し、生徒の健康の保持増進を図り、心身の健全な成長や発達を支援する。													
関連計画								【事業概要】													
予算区分		一般会計	款	10	項	3	目	1	①公用車更新												
指標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)	令和11年度目標値	各学級35時間以上/年		②スクールバス更新		③災害防除													
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)		2,600人/年		④下水道接続		⑤机椅子整備													
	③					⑥グラウンド整備		⑦学校施設の修繕													
	④					⑧スクールトレーナー事業															
	⑤																				
	⑥																				
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)															
【①.事業の成果・進捗状況】						スクールバス、学校施設暖房機又は机椅子の整備について検討を行い、更新計画を修正する。グラウンド整備工事中の体育活動や騒音の対策等について、設計段階における学校側との詳細な打ち合わせが必要となる。また、整備後の維持管理方法についても検討し、長寿命化を図っていく。															
令和5年度で普通・特別教室の空調設備整備が終了した。今後は職員室・図書室等で耐用年数を経過した空調設備の更新を計画していく。また、冬季の暖房機を灯油ストーブからエアコンへとシフトしていくことも検討していく。施設を適正に維持管理することで、快適そして安全な教育環境の確保につながっている。						スクールバスについては、適宜その効果等を検証し、事業の見直し・改善や継続について検討を行う。															
【②.事業の課題】																					
スクールバスは導入より15年を基準にして更新しているが、走行距離や駐車環境が車体の状態に影響することを勘案したうえで更新を検討する必要がある。また、生徒数の増減によるバスの乗車定員を考慮して、更新する必要がある。グラウンドは経年により表土の流出が激しく、所々に底部の碎石が露出しているため、転倒時に怪我をする可能性が高まっている。机・椅子の整備は令和5年度で普通教室分は完了する。令和7年度以降で音楽室・美術室などの特別教室の整備を計画する。																					
【③.事業の必要性・今後の方向性】																					
スクールバスは今後も計画的に更新していく。グラウンドは、凹凸部があれば真砂土の補充等で対応しているが、抜本的な対策が必要なため、計画を策定し順次機能回復を行う。																					
冬季の暖房機を灯油ストーブからエアコンへとシフトしていくことも検討していく。その他、安全・安心な学校施設を維持していくため、今後も計画的に事業を実施する。スクールトレーナー事業については、適宜その効果等を検証しながら継続して生徒の更なる健康保持を図る。																					
【④.外部評価】				方向性：	現状維持	令和7年度評価済															
各学校における施設整備は、適切な教育環境維持のために重要な事業です。																					
空調整備は順調に進んでいますが、運動のみならず災害時にも必要不可欠な場所となるグラウンドを含めた各施設の抜本的な対策が必要です。スクールバスについても、利用頻度が高まっているため、定期的なメンテナンス及び更新を積極的に行っていただきたいです。																					
引き続き、施設の適正な維持管理により、快適かつ安全な教育環境の確保に努めてください。																					

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校一般管理運営事業	担当	総務学校教育課 総務係	整理番号	総学-14
-----	-------------	----	----------------	------	-------

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	机椅子整備（特別教室 110組） スクールバス更新 西郷南中学校 スクールバス 1台 中学校空調設備更新事業 都万中学校（設計） グラウンド A=6,800m ² クレイ舗装、排水設備改修 スクールトレーナー事業 給食搬入室空調設置工事 (五箇中、都万中) 西郷中渡り廊下屋根改修工事 都万中学校雨漏修繕改修 西郷中学校手摺危険箇所改修	6,000 千円 千円 10,000 千円 3,000 千円 2,772 千円 604 千円 8,000 千円 千円 千円 千円	千円 千円 10,000 千円 3,000 千円 50,000 千円 604 千円 2,000 千円 10,000 千円 300 千円 千円 千円	千円 千円 6,000 千円 3,000 千円 千円 604 千円 千円 千円 千円 千円	千円 千円 3,000 千円 千円 604 千円 千円 千円 千円 千円	千円 千円 3,000 千円 千円 604 千円 千円 千円 千円 千円	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	千円 千円 3,000 千円 千円 604 千円 千円 千円 千円 千円	千円 千円 3,000 千円 千円 604 千円 千円 千円 千円 千円
	事業費 30,376 千円	事業費 75,904 千円	事業費 9,604 千円	事業費 3,604 千円	事業費 3,604 千円	事業費 3,604 千円	事業費 3,604 千円	事業費 3,604 千円	事業費 3,604 千円
	国補助 3,900 千円	国補助 21,666 千円	国補助 3,000 千円	国補助 千円	国補助 千円	国補助 千円	国補助 千円	国補助 千円	国補助 千円
	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円
	起債 25,800 千円	起債 53,600 千円	起債 6,000 千円	起債 3,000 千円	起債 3,000 千円	起債 3,000 千円	起債 3,000 千円	起債 3,000 千円	起債 3,000 千円
	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円
	一般財源 676 千円	一般財源 638 千円	一般財源 604 千円	一般財源 604 千円	一般財源 604 千円	一般財源 604 千円	一般財源 604 千円	一般財源 604 千円	一般財源 604 千円
目標 値	① 各学級35時間以上/年 ② 2,600人/年 ③	④ ⑤ ⑥	目標 値	① 各学級35時間以上/年 ② 2,600人/年 ③	④ ⑤ ⑥	目標 値	① 各学級35時間以上/年 ② 2,600人/年 ③	④ ⑤ ⑥	目標 値

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育振興事業（中学校）	担当	総務学校教育課 学校教育係	整理番号	総学-15
-----	-------------	----	------------------	------	-------

1.総合振興計画基本情報（Plan）							2.令和6年度事業実績（Do）							
基本目標							いじめ対応支援事業							
基本施策							211千円 部活動地域指導者活用支援事業							
重点施策							120千円 授業・学習支援ツール使用料							
関連計画							631千円 校務用PC更新							
予算区分							2,024千円 入学準備支援事業							
指標							3,331千円							
① 教育用パソコン、タブレット1台あたりの児童・生徒数（KPI）							【事業目的】							
②							○いじめ等生徒指導上の諸課題の早期発見や早期対応及び未然防止を図るとともに、学校生活への満足度を高める教育を推進する。							
③							○部活動において、地域連携を図り、効果的な活動の場を確保する。							
④							○ICT機器を有効活用し、個別最適な学びを実現し、児童生徒がより主体的に考え学習に参加できる教育を推進する。							
⑤							○入学準備品を支給し、保護者負担の軽減を図る。							
⑥							【事業概要】							
3.事業評価（Check）							○アンケートを実施し、個人の状態、学級集団の状態、学級集団と個人との関係を把握し、いじめ被害を受けている可能性の高い児童生徒を見出すことや学級集団の状態を推測した上で、学校全体が共通指標をもって組織的に把握・分析し、対策的実践、実践の評価を行う。							
【①. 事業の成果・進捗状況】							○部活動において、専門的な指導者がいない場合等に地域指導者等の人材を活用し、部活動の活動水準の維持・向上を図る。							
アンケート実施し客観的な指標を用いることで、教員の児童生徒に対する理解が正しいか確認することができた。地域指導者の活用により、教員の負担軽減と部活動の質の向上を図り、競技力や人間性の育成に寄与した。授業・学習支援ツールを活用することで、児童・生徒の理解度向上や学習意欲の向上を図り、教員の指導の幅も広がるなど、ICT教育の効果的な利活用に繋がった。また、入学準備品（体操服・上靴）の支給により保護者の負担軽減を図った。							○校務用パソコンを計画的に更新する。							
【②. 事業の課題】							○授業・学習支援ツールを整備する。							
地域指導者の登用は続いているが、部活動指導員の配置には至っておらず、人材確保や規則整備が必要である。また、生徒数の減少や多様なニーズに対応するため、部活動の在り方を検討していく必要がある。							○入学準備品として、新1年生へ体操服と上靴を支給する。							
【③. 事業の必要性・今後の方向性】							【4.改善・見直し（Action）】							
いじめ防止対策には、いじめ等生徒指導上の諸課題の早期発見や早期対応及び未然防止を図るための方法としてアンケートは有効な手法の一つである。部活動について、生徒数減少や教員負担の軽減、多様なニーズへの対応に向け、地域と連携し、令和7年度から部活動地域移行委員会を設置し部活動のあり方を含め検討していく。児童・生徒一人ひとりの学びを深め、指導の質を高めるためには、教室内外でICTを自然に活用できる環境整備が重要である。							○個別最適な学びの実現に向けて、ICTを含む授業・学習支援ツールの計画的かつ効果的な活用を推進する。							
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和7年度評価済							○部活動地域移行検討委員会を設置し、持続可能な地域連携・協働体制を視野に、部活動の在り方を検討する。							
入学準備品の支給については、保護者の負担軽減につながっており評価できますが、別の方法・考え方として、例えば、給食費の無償化、教育に関する充てん等費用の使途が考えられます。							【財源内訳】							
ICT活用の推進に関しては、子どもたちの学習内容等への興味関心を高めるためにも必要ですが、自ら考えること、書くこと等の基礎力も大切にされるべきと考えます。							実績額 6,317千円							
長期的な継続が求められる事業です。新たな指標の設定も必要ではないでしょうか。							国補助 千円							
							県補助 167千円							
							起債 千円							
							特定 千円							
							一般財源 6,150千円							
実績値							① 1人/台							
							②							
							③							
							④							
							⑤							
							⑥							

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	教育振興事業（中学校）	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-15
			学校教育係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	いじめ対応支援事業	222 千円	いじめ対応支援事業	222 千円	いじめ対応支援事業	222 千円	いじめ対応支援事業	222 千円	いじめ対応支援事業	222 千円	いじめ対応支援事業
	部活動地域指導者・部活動指導員活用支援事業	480 千円	部活動地域指導者・部活動指導員活用支援事業	480 千円	部活動地域指導者・部活動指導員活用支援事業	480 千円	部活動地域指導者・部活動指導員活用支援事業	480 千円	部活動地域指導者・部活動指導員活用支援事業	480 千円	部活動地域指導者・部活動指導員活用支援事業
	授業・学習支援ツール使用料	765 千円	授業・学習支援ツール使用料	765 千円	授業・学習支援ツール使用料	765 千円	授業・学習支援ツール使用料	765 千円	授業・学習支援ツール使用料	765 千円	授業・学習支援ツール使用料
	校務用PC更新	2,042 千円	校務用PC更新	2,042 千円	校務用PC更新	1,020 千円	校務用PC更新	1,020 千円	校務用PC更新	1,020 千円	校務用PC更新
	入学準備支援事業	3,872 千円	入学準備支援事業	3,650 千円	入学準備支援事業	3,142 千円	入学準備支援事業	2,825 千円	入学準備支援事業	3,491 千円	入学準備支援事業
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		7,381 千円	事業費	7,159 千円	事業費	5,629 千円	事業費	5,312 千円	事業費	5,978 千円	
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
	県補助	269 千円	県補助	269 千円	県補助	269 千円	県補助	269 千円	県補助	269 千円	
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	7,112 千円	一般財源	6,890 千円	一般財源	5,360 千円	一般財源	5,043 千円	一般財源	5,709 千円	
	①	1人/台	④		①	1人/台	④		①	1人/台	④
目標値	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校大規模改修事業	担当	総務学校教育課 総務係	整理番号	総学-16
-----	------------	----	----------------	------	-------

1.総合振興計画基本情報（Plan）						2.令和6年度事業実績（Do）															
基本目標						【事業目的】															
ひがし輝くまち						学校施設個別施設計画（長寿命化計画）に基づき大規模改修を実施することで、児童の安全安心で快適な教育環境を確保する。															
基本施策						西郷南中学校（1期工事） 校舎 A=2,472m ² 体育館 A=861m ² 95,783千円															
重点施策						町立中学校大規模改造（老朽：予防改修） 西郷南中学校（校舎・体育館・グラウンド） 西郷中学校（校舎・体育館・グラウンド）															
関連計画						【事業概要】															
予算区分		一般会計	款	10	項	3	目	3	【事業評価（Check）】												
指標	①	ふるさと教育の授業時数（KPI）	令和11年度目標値	各学級35時間以上/年		2,600人/年		4.改善・見直し（Action）													
	②	学校での地域人材活用数（KPI）						令和6年度より西郷南中学校の大規模改修を行なっている。校舎改修に伴う騒音の対策、及び生徒の学習環境確保については設計段階より事前協議や綿密な計画を行っている。今後の進め方も学校側とも十分協議し、工事を行う。													
	③							令和10年度より西郷中学校の大規模改修を予定しているので、こちらも事前協議をしっかり行い計画的に実施していく。													
	④																				
	⑤																				
	⑥																				
【①.事業の成果・進捗状況】						【②.事業の課題】															
西郷南中学校について、令和5年度に大規模改修工事設計業務が完了し、令和6年度から改修工事を実施していく。 西郷中学校について、令和9年度に大規模改修工事設計業務、令和10年度から改修工事を実施するよう計画している。						町立中学校は築30年以上の校舎・体育館が多く、老朽化による雨漏りや塗装タイルの剥がれ落下等を起こしており、生徒の安全な教育環境を確保する必要がある。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】						【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和6年度評価済															
本事業は、児童生徒の安心安全で快適な教育環境を実現するために必須と言える事業です。 少子化の影響で児童生徒数が減少傾向にある中、現代の児童生徒数に応じた適切な規模の改修を行ってください。また、改修内容については、児童生徒の学習環境の改善だけでなく、近年の気候変動による熱中症などの健康被害や災害時における町民の一時避難所を意識した、町民全体の安全を確保する拠点としての機能を備えた設計、改修を検討してください。						実績額 95,783千円 国補助 28,222千円 県補助 千円 起債 65,700千円 特定 千円 一般財源 1,861千円															
						実績値 ① 各学級35時間以上/年 ④ ② 2,192人/年 ⑤ ③ 千円 ⑥															

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校大規模改修事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-16
			総務係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	西郷南中学校（2期工事） 校舎 A=2,472m ² 体育館 A=861m ²	西郷南中学校 ・グラウンド改修工事 ・防火設備改修 ・太陽光発電設備設置工事 ・テニスコート改修設計・工事	西郷中学校（設計） 校舎 A=3,664m ² 体育館 A=1,232m ² グラウンド A=約12,000m ²	西郷中学校（1期工事） 校舎 A=3,664m ² 体育館 A=1,232m ²	西郷中学校（2期工事） 校舎 A=3,664m ² 体育館 A=1,232m ²	225,000 千円	135,000 千円	9,000 千円	200,000 千円	200,000 千円	200,000 千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
財源内訳	事業費	225,000 千円	事業費	135,000 千円	事業費	9,000 千円	事業費	200,000 千円	事業費	200,000 千円	事業費
	国補助	0 千円	国補助	40,000 千円	国補助	千円	国補助	66,666 千円	国補助	66,666 千円	国補助
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助
	起債	225,000 千円	起債	95,000 千円	起債	9,000 千円	起債	133,300 千円	起債	133,300 千円	起債
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定
	一般財源	0 千円	一般財源	0 千円	一般財源	0 千円	一般財源	34 千円	一般財源	34 千円	一般財源
目標値	① 各学級35時間以上/年 ② 2,600人/年 ③	④	⑤	⑥	目標値	① 各学級35時間以上/年 ② 2,600人/年 ③	④	⑤	⑥	目標値	① 各学級35時間以上/年 ② 2,600人/年 ③

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校施設整備事業	担当	総務学校教育課 総務係	整理番号	総学-17
-----	-----------	----	----------------	------	-------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										2.令和 6 年度事業実績 (Do)					
基本目標		ひとが輝くまち								体育館照明LED化事業 都万中学校（設計、工事） 24,420千円					
基本施策		2.将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます								校舎照明LED化事業 五箇中学校（設計、工事） 25,300千円					
重点施策															
関連計画															
予算区分		一般会計	款	10	項	3	目	3	【事業概要】						
指標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)		令和11年度目標値	各学級35時間以上/年	キュービクル更新工事			五箇、西郷中学校						
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)			2,600人/年	キュービクル改修工事			都万、西郷南中学校						
	③					空調設備整備工事			西郷、西郷南中学校						
	④					防災機能強化事業			体育館照明LED化工事（設計含む）						
	⑤					照明LED化事業			五箇、都万中学校						
	⑥					校舎照明LED化工事（設計含む）			西郷、五箇、都万中学校						
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】										空調設備の整備と同時に、キュービクルの効率的な更新を行なった。					
令和5年度で普通・特別教室の空調設備整備が終了した。令和6年度で体育館照明のLED化整備が終了した。あとは、校舎照明のLED化を計画的に推進する。										照明LED化について、西郷南中学校は令和5年度より大規模改修事業を実施しており、当該事業に併せ、令和7年度に照明LED化工事を実施する。					
【②.事業の課題】										都万中学校については、令和7年度で校舎照明のLED化を完了させる。					
照明設備について、学校施設既存照明の蛍光灯、水銀灯の生産中止となっているものもあるため、対応が困難な状況となっている。計画的かつ早急にLED化を進める必要がある。															
【③.事業の必要性・今後の方針】															
計画的に照明設備を整備・更新していく。															
【④.外部評価】 方向性 :															
財源内訳	実績額									49,720 千円					
	国補助	14,065 千円													
	県補助	千円													
	起債	33,500 千円													
	特定	千円													
	一般財源	2,155 千円													
実績値	①	各学級35時間以上/年													
	②	2,192人/年													
	③														
	④														

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中学校施設整備事業	担当	総務学校教育課	整理番号	総学-17
			総務係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	校舎照明LED化 都万中学校（設計、工事）	25,000 千円		千円		千円		千円		千円		
	都万中学校LED化工事について、令和7年度の国補助金に採択されていない状況が続いている、繰越しもしくは令和8年度に工事を延期する可能性がある。									千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費		25,000 千円	事業費	0 千円	事業費	0 千円	事業費	0 千円	事業費	0 千円	事業費	0 千円
財源内訳	国補助	8,300 千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	16,700 千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	0 千円		一般財源	0 千円		一般財源	0 千円		一般財源	0 千円	
	① 各学級35時間以上/年	④		① 各学級35時間以上/年	④		① 各学級35時間以上/年	④		① 各学級35時間以上/年	④	
目標値	② 2,600人/年	⑤		② 2,600人/年	⑤		② 2,600人/年	⑤		② 2,600人/年	⑤	
	③			③			③			③		

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食センター管理運営事業	担当	総務学校教育課 給食センター	整理番号	総学-18
-----	----------------	----	-------------------	------	-------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)						
基本目標							設備等修繕						
基本施策							トイレ洋式化工事2基						
重点施策							2,090千円						
関連計画							厨房機器更新						
予算区分							冷凍冷蔵庫2台						
指標							1,749千円						
① ふるさと給食の実施 (KPI)							プレハブ冷蔵庫用ユニット1台						
② 学校給食における地産地消率 (KPI)							1,318千円						
③							配膳用トレイ1,300枚						
④							1,830千円						
⑤							保温食缶（汁缶）16個						
⑥							880千円						
3.事業評価 (Check)							給食用箸						
【①. 事業の成果・進捗状況】							400千円						
厨房機器を適宜更新することで、故障のリスクが減るだけではなく、調理作業の効率が向上している。また、異物混入のリスクも減ることで、より安心安全な給食の提供ができている。							4.改善・見直し (Action)						
【②. 事業の課題】							毎年度予防保全の実施に取り組み、突発的な故障の発生を抑制する。						
現在の施設になってから既に20年以上が経過し、施設及び厨房機器等の修繕が増加傾向にある。適宜更新を行ってはいるが、センター開設当初からの機器が多く残っており、故障のリスクが高くなっている。							実績額						
【③. 事業の必要性・今後の方向性】							8,267千円						
厨房機器等の状況を確認しながら適切な更新を行うとともに、調理現場の関係者と充分に検討を重ねながら厨房機器等の選定を行う。機器更新までの間は、メンテナンスに重点を置き、点検作業等を十分に行う。							国補助						
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持							千円						
学校給食は、児童生徒の楽しみのひとつであり、安心安全な提供が求められています。施設老朽化に伴う、設備更新が必要な時期となっています。人材確保・育成対策も行いつつ、機器を更新することにより衛生面、作業効率の向上も期待できるため、効率的で持続可能な運営手法を図ってください。また、児童生徒にとって満足度の高い給食を提供していくために、地産地消、メニューに関して外部からの意見を取り入れるなど工夫を凝らした取組も必要と考えます。							県補助						
							千円						
							起債						
							5,100千円						
							特定						
							千円						
							一般財源						
							3,167千円						
							実績額						
							① 1回/月						
							② 15.50%						
							③						
							④						
							⑤						
							⑥						

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食センター管理運営事業	担当	総務学校教育課 給食センター	整理番号	総学-18
-----	----------------	----	-------------------	------	-------

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	設備等修繕	千円	トイレ洋式化工事 (1基)	千円	千円	千円	千円	千円	千円	設備等修繕	千円
	厨房機器機器更新	千円	1,390 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	搬入口床補修工事	2,024 千円
	蒸気回転釜 (1台)	千円	厨房機器機器更新	千円	千円	千円	千円	千円	千円	厨房機器機器更新	千円
	食器消毒保管庫 (1台)	5,412 千円	蒸気回転釜 (1台)	5,412 千円	千円	蒸気回転釜 (1台)	5,412 千円	食器消毒保管庫 (1台)	2,831 千円	食器消毒保管庫 (1台)	2,831 千円
	ご飯用椀	2,831 千円	食器消毒保管庫 (1台)	2,831 千円	米小型充填機	2,831 千円	おかげ、果物用皿	2,831 千円	スチームコンベクションオーブン (1台)	真空冷却機 (1台)	7,500 千円
	1,687 千円	給食配送車	834 千円	給食配送車	6,000 千円	電解水生成装置	1,759 千円	給食用箸	400 千円	保温食缶 (汁缶)	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	給食配送車	1,406 千円	千円	1,187 千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	6,000 千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		9,930 千円	事業費	16,467 千円	事業費	17,408 千円	事業費	12,218 千円	事業費	12,355 千円	
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	財内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円	県補助	千円	源内訳	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	8,200 千円	起債	16,400 千円	内訳	起債	15,600 千円	起債	10,600 千円	起債	12,300 千円
	特定	千円	特定	千円	源内訳	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	1,730 千円	一般財源	67 千円	内訳	一般財源	1,808 千円	一般財源	1,618 千円	一般財源	55 千円
	目標値	① 2回/月 ② 20% ③	④	④	目標値	① 2回/月 ② 20% ③	④	④	④	④	
目標値	①	2回/月	④		目標値	① 2回/月 ② 20% ③	④	④	④	④	
	②	20%	⑤		目標値	② 20%	⑤	⑤	⑤	⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥	⑥	⑥	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食調理事業	担当	総務学校教育課 給食センター	整理番号	総学-19
-----	----------	----	-------------------	------	-------

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)							
基本目標							食材費購入実績							
基本施策							主食	8,724千円	副食	61,537千円	牛乳	14,574千円	計	84,835千円
重点施策							給食提供数							
関連計画							小学校	144,204食	中学校	68,092食	養護学校他	8,605食	計	220,901食
予算区分							牛乳提供数							
指標							小学校	140,576個	中学校	67,124個	養護学校他	5,351個	計	213,051個
① ふるさと給食の実施 (KPI)							1日当たり給食提供数							
② 学校給食における地産地消率 (KPI)							小学校 (7校)	772食	中学校 (4校)	369食	養護学校 (1校)	28食	その他	17食
③							計	1,186食						
④							実績額							
⑤							国補助	千円	県補助	千円	起債	千円	特定期	65,536千円
⑥							一般財源	19,299千円						
3.事業評価 (Check)							財源内訳							
①. 事業の成果・進捗状況】							①	1回/月	④	②	15.50%	⑤	③	⑥
町の公費投入により、食材費全般の価格が高騰する中にあっても、工夫を凝らした給食献立によって給食の質を落とすことなく、例年通りの給食が提供出来ている。また、給食費の保護者負担を軽減し、子育て支援策の一端を担っている。							実績値							
②. 事業の課題】							4.改善・見直し (Action)							
今後も食材費全般の価格高騰が見込まれる中、給食の質を維持するために工夫を凝らした給食献立の継続が必要となる。また、地場産物を活用するために安定した食材の供給先を確保していくことが課題となる。							新規の食材提供者（生産者・事業者）の獲得に向け、各関係機関と連携を密にし、情報を得ていく。							
③. 事業の必要性・今後の方向性】							安定した食材確保のため、給食提供に必要な食材量を提示するとともに、通年で供給可能な体制の確立に向け協力していく。							
④. 外部評価】 方向性 :														

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	学校給食調理事業	担当	総務学校教育課 給食センター	整理番号	総学-19
-----	----------	----	-------------------	------	-------

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費	賄材料費
	81,350 千円	82,361 千円	83,384 千円	84,420 千円	85,464 千円						
	千円	千円	千円	千円	千円						
	千円	千円	千円	千円	千円						
	千円	千円	千円	千円	千円						
	千円	千円	千円	千円	千円						
	地産地消率（地元野菜）20%	地産地消率（地元野菜）20%	地産地消率（地元野菜）20%	地産地消率（地元野菜）20%	地産地消率（地元野菜）20%						
	千円	千円	千円	千円	千円						
	年間21,000kg中4,200kg使用	年間21,000kg中4,200kg使用	年間21,000kg中4,200kg使用	年間21,000kg中4,200kg使用	年間21,000kg中4,200kg使用						
	千円	千円	千円	千円	千円						
事業費		81,350 千円	事業費	82,361 千円	事業費	83,384 千円	事業費	84,420 千円	事業費	85,464 千円	
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	
	特定	68,757 千円	特定	68,757 千円	特定	68,757 千円	特定	68,757 千円	特定	68,757 千円	
	一般財源	12,593 千円	一般財源	13,604 千円	一般財源	14,627 千円	一般財源	15,663 千円	一般財源	16,707 千円	
	① 2回/月	④	① 2回/月	④	① 2回/月	④	① 2回/月	④	① 2回/月	④	
目標値	② 20%	⑤	② 20%	⑤	② 20%	⑤	② 20%	⑤	② 20%	⑤	
	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会教育事業	担当	社会教育課	整理番号	社-I (重複)
			社会教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)							
基本目標						◆社会教育事業 1,121千円 ○全国大会出場事業補助金 団体数:4団体 申請数:12回							
基本施策						◆青少年育成事業 7,599千円 ○がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業 利用者延べ人数 小学生: 1,461人 中学生: 974人 指導者: 432人 率引者: 29人(県選抜)							
重点施策						◆結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業 4,099千円 ○家庭教育支援事業 実施回数: 10回 親学人材活用数: 30人 ○地域学校協働活動支援事業 コーディネーター活用数: 151人 学校サポーター活動数: 1,007人 講師・ボランティア: 1,087人 放課後サポーター: 905人 ○放課後子ども教室 (7地区) 開催総日数: 264日 参加児童延人数: 4,808人							
関連計画						◆ふるさと教育推進事業 901千円 各学級35時間以上/年 ○成人教育事業 34千円 ○人権教育研修会 実施回数: 1回 参加者数: 96人							
予算区分						3.事業評価 (Check)							
指標	①	人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 (KPI)	款	10	項目	4	目標	1	令和11年度目標値	年2回400人	【事業目的】 地域住民同士が学び合い、共に活動し合う相互学習活動により、教養の向上、健康の増進等を図るとともに、人ととの絆を深め、様々な地域の課題に向き合う力を育む。社会教育事業は、こうした学習活動が活発に行われるよう、その環境づくりを支援する。		
	②	ふるさと教育の授業時数 (KPI)								各学級35時間以上/年	【事業概要】 人権尊重を基盤とし、「教育の魅力」が「地域の魅力」につながるよう、学校、家庭、地域及び行政が連携協力し、地域全体で子どもたちの豊かで健やかな心身を育む体制づくりを支援する。また、本町の豊かな自然環境や歴史文化を有効に活用し、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもたちの育成を図る。		
	③	放課後子ども教室において体験活動を年間10回以上実施した教室率(KPI)								100%			
	④	学校での地域人材活用数 (KPI)								2,600人/年			
	⑤	家庭教育研修会(親学プログラム等)の実施回数 (KPI)								15回/年			
	⑥												
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】 社会教育の基盤となる人権教育では、「インターネット上での人権侵害」に焦点をあて、人権課題に関する理解が深まるように研修会を開催した。結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業や青少年育成事業(がんばれ島のキッズ島外遠征費補助金)等の推進により、児童生徒の教育活動の推進を図った。						がんばれ島のキッズ島外遠征費補助金では、令和6年1月から県選抜等率引者の渡航費を補助対象とし、児童生徒の一層の活動機会の充実を図った。また、地域における人ととのつながりづくりの推進や青少年活動の指導者を育成する講習会などにより、人材確保と育成に努める。							
【②. 事業の課題】 地域全体で子どもたちの豊かで健やかな心身を育む事業を推進するため、子どもの体験活動における指導者や「結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業」における放課後サポーター等地域人材の確保と育成を行うなど推進体制の充実が必要となっている。						【③. 事業の必要性・今後の方向性】 町民の方々が学習活動や体験活動、スポーツ・文化芸術活動などに親しみながら、生き生きと心豊かに暮らせる地域づくりが活発に行われるよう、その環境づくりを支援する大きな役割を担うことから今後も更なる事業の推進が必要である。また、放課後子ども教室においては、社会教育の一環として地域と連携した体験活動を推進していくことで多様な学びの創出に努める。							
【④. 外部評価】 方向性: 現状維持 令和3年度評価済 社会教育事業の重要性は益々高まっており、地域での学習活動や活発なスポーツ活動に一定の成果を得られていると感じます。 特に島のキッズ島外遠征費補助事業によって、児童生徒の活発な活動が推進されたことは評価できます。また、本土との格差をなくすことで子育て世帯の経済的負担が軽減されています。今後計画しているという指導者研修等を実施することで、児童生徒の活動が一層活性化することを期待します。						財源内訳 実績額 13,754千円 国補助 千円 県補助 3,480千円 起債 5,600千円 特定 千円 一般財源 4,674千円 実績値 ① 年1回96人 ④ 3,180人/年 ② 各学級35時間以上/年 ⑤ 10回/年 ③ 264回/年 ⑥							

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会教育事業	担当	社会教育課	整理番号	社-I (重複)
			社会教育係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	5,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	7,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	7,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	7,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	7,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助
	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	3,914 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	4,000 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	4,000 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	4,000 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	4,000 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業
	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業
	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金
	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		10,794 千円	事業費		12,880 千円	事業費		12,880 千円	事業費		12,880 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	2,702 千円		県補助	2,759 千円		県補助	2,759 千円		県補助	2,759 千円
	起債	5,600 千円		起債	7,600 千円		起債	7,600 千円		起債	7,600 千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	2,492 千円		一般財源	2,521 千円		一般財源	2,521 千円		一般財源	2,521 千円
目標値	① 年2回400人	④ 2,600人/年	目標値	① 年2回400人	④ 2,600人/年	目標値	① 年2回400人	④ 2,600人/年	目標値	① 年2回400人	④ 2,600人/年
	② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年		② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年		② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年		② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年
	③ 100%	⑥		③ 100%	⑥		③ 100%	⑥		③ 100%	⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	男女共同参画事業	担当	地域振興課	整理番号
			政策企画係	地-2

1.総合振興計画基本情報（Plan）							【事業目的】 男女が互いに人権を尊重し、社会の対等な構成員として、自らの意思によってあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、共に責任を担う男女共同参画社会の実現を目指す。 男女が社会の対等な構成員として、互いの人権を尊重し、あらゆる分野における活動へ参画する機会を創出する。		2.令和6年度事業実績（Do） 広報紙やホームページ等による啓発 ・男女共同参画週間周知：1件 多様な視点で考える防災セミナーの開催 パネル展示「災害と女性」の実施 女性議会の開催																																														
基本目標							3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちづくりをつくります																																																
基本施策																																																							
重点施策																																																							
関連計画		第4次隱岐の島町男女共同参画計画																																																					
予算区分		一般会計	款	2	項	1	目	4																																															
指標	①	審議会等への女性委員の登用率（KPI）	令和11年度目標値	30%																																																			
	②																																																						
	③																																																						
	④																																																						
	⑤																																																						
	⑥																																																						
3.事業評価（Check）							4.改善・見直し（Action）																																																
【①.事業の成果・進捗状況】							・町のホームページや広報での啓発活動はもとより、町民の皆様へ向けたセミナーや研修会を行う。 ・町内各課に対し、各種審議会等への女性の積極的な登用を呼びかける。 ・男女共同参画に関するポスター等の展示会を行い、積極的な啓発活動を行う。 ・女性議会を開催する。																																																
令和6年度においては、町民の皆様へ向けたセミナーや、本町初の試みである隱岐の島町女性議会の開催した。女性議会では、子育て支援施策や商工業、農業や地域振興など多岐にわたる質問がなされ、活発な議論が交わされた。審議会委員への女性委員の登用率については、昨年度同様減少となった。																																																							
【②.事業の課題】																																																							
依然として、審議会等の人員確保が難航しており、女性を優先しての選出が困難である。																																																							
【③.事業の必要性・今後の方向性】																																																							
男女共同参画の推進は地域社会の公平な機会創出に寄与し、誰もが生きがいをもって活躍できるまちづくりを実現するために必要不可欠である。																																																							
【④.外部評価】 方向性： 現状維持					令和4年度評価済																																																		
昨今の情勢を鑑み、男女共同参画の推進は必要な取組みであると認識しています。しかし、ホームページや広報誌等での啓発の効果はどの程度あるのでしょうか。啓発方法や内容を見直し、より効果的な方策が必要であると考えます。行政はもとより、民間企業や地域の活動等においても、性別に関係なく人々が能力を発揮できる機会を設けることができる仕組づくりが必要ではないでしょうか。また、DV等の相談窓口は、相談しやすい環境づくりを心掛け、相談したい人が、すぐに相談できるよう、十分な周知を行って下さい。																																																							
<table border="1"> <tr> <td>実績額</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>国補助</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="3">千円</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>①</td> <td>20.50%</td> <td>④</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>											実績額	千円			国補助	千円			県補助	千円			起債	千円			特定	千円			一般財源	千円			実績値	①	20.50%	④					②		⑤					③		⑥			
実績額	千円																																																						
国補助	千円																																																						
県補助	千円																																																						
起債	千円																																																						
特定	千円																																																						
一般財源	千円																																																						
実績値	①	20.50%	④																																																				
	②		⑤																																																				
	③		⑥																																																				

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	男女共同参画事業	担当	地域振興課	整理番号	地-2
			政策企画係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	HP等による啓発 年4回	千円	HP等による啓発 年4回	千円	HP等による啓発 年4回	千円	HP等による啓発 年4回	千円	HP等による啓発 年4回	千円	HP等による啓発 年4回	千円
	各種研修及び啓発事業 年2回	千円	各種研修及び啓発事業 年2回	千円	各種研修及び啓発事業 年3回	千円	各種研修及び啓発事業 年3回	千円	各種研修及び啓発事業 年3回	千円	各種研修及び啓発事業 年3回	千円
	第5次隱岐の島町男女共同参画計画策定 アンケート実施 ダイジェスト版配布	千円	235 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		千円	事業費	235 千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	千円	一般財源	235 千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円
目標値	① 30%	④	②	⑤	③	① 30%	④	②	⑤	③	① 30%	④

令和7年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	人権・同和対策事業	担当	地域振興課	整理番号	地-3
			政策企画係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)						
基本目標						人権の花運動 小学校7校 117千円						
基本施策						人権教育研修会 (教育委員会共催) 啓発グッズの作成・配布 40千円						
重点施策						人権擁護委員協議会 法令外負担金 143千円						
関連計画						人権相談所会場使用料 2千円						
予算区分						人権擁護委員協議会 法令外負担金 143千円						
指標	①	人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 (KPI)	款	2	項	1	目	4	年2回400人	令和11年度目標値		
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)						
【①. 事業の成果・進捗状況】						・引き続き、隠岐の島町教育委員会等の関係機関と連携した人権教育研修会や啓発活動を実施する。 ・市民にとって、身近で親しみやすく参加しやすい人権啓発活動を関係機関と企画の上、実施する。						
「人権の花運動」を隠岐の島町内の全小学校で実施し、子供たちに人権尊重思想を浸透させることに寄与した。また、テーマ「インターネットと人権」と題して、講演会を実施した。さらに、人権啓発グッズを作成し、人権研修会会場での配布・「子どもの人権110番」等の広報誌掲載など、啓発活動に取り組んだ。												
【②. 事業の課題】												
人権問題に対する難しい、固いなどのイメージから、研修会等への参加が増えない傾向にある。 また、人権課題が年々多様化しており、すべての課題について理解を深めるのが難しい状況である。 市民が求めるテーマ、開催形態に合わせた研修会の実施が必要となっている。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】												
多種多様な人権問題に関連する人権侵害を未然に防止し、市民の人権を守る必要がある。そのために、今後も市民の人権意識の向上を目指し、「人権の花運動」や「研修会・講演会」、「啓発活動」などの活動を積極的かつ継続的に行う。												
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持						令和6年度評価済						
人権の花運動は長年実施されていますが、その目的は児童生徒や保護者、市民に十分に理解されているのでしょうか。また人権問題は、LGBT、外国人労働者、デジタル人権、障がい者の権利など多岐にわたるテーマが存在しています。啓発活動や研修会の実施については、参加対象者をテーマごとにある程度絞るなど、参加者の理解をより深める手法が必要ではないでしょうか。												
人権・同和対策事業は、人権意識の向上のために必要な事業であり継続した取組が必要です。今後も引き続き、市民が求める啓発活動、人権研修の把握に努め実施してください。												

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	人権・同和対策事業	担当	地域振興課	整理番号	地-3
			政策企画係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	人権の花運動	119 千円	人権の花運動	119 千円	人権の花運動	119 千円	人権の花運動	119 千円	人権の花運動	119 千円	人権の花運動
	人権教育研修会		人権教育研修会		人権教育研修会		人権教育研修会		人権教育研修会		人権教育研修会
	人権啓発グッズ作成		人権啓発グッズ作成		人権啓発グッズ作成		人権啓発グッズ作成		人権啓発グッズ作成		人権啓発グッズ作成
	40 千円		40 千円		40 千円		40 千円		40 千円		40 千円
	人権擁護委員協議会法令外負担金		人権擁護委員協議会法令外負担金		人権擁護委員協議会法令外負担金		人権擁護委員協議会法令外負担金		人権擁護委員協議会法令外負担金		人権擁護委員協議会法令外負担金
	143 千円		143 千円		143 千円		143 千円		143 千円		143 千円
	人権相談所開設会場使用料		人権相談所開設会場使用料		人権相談所開設会場使用料		人権相談所開設会場使用料		人権相談所開設会場使用料		人権相談所開設会場使用料
	2 千円		2 千円		2 千円		2 千円		2 千円		2 千円
	広報誌等による啓発		広報誌等による啓発		広報誌等による啓発		広報誌等による啓発		広報誌等による啓発		広報誌等による啓発
	広報誌年2回		広報誌年2回		広報誌年2回		広報誌年2回		広報誌年2回		広報誌年2回
	お知らせ便3回		お知らせ便4回		お知らせ便5回		お知らせ便6回		お知らせ便7回		
財源内訳	千円		千円		千円		千円		千円		千円
	千円		千円		千円		千円		千円		千円
	千円		千円		千円		千円		千円		千円
	千円		千円		千円		千円		千円		千円
	千円		千円		千円		千円		千円		千円
	千円		千円		千円		千円		千円		千円
	千円		千円		千円		千円		千円		千円
	千円		千円		千円		千円		千円		千円
	千円		千円		千円		千円		千円		千円
	千円		千円		千円		千円		千円		千円
事業費		304 千円	事業費		304 千円	事業費		304 千円	事業費		304 千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助
	県補助	147 千円	県補助	147 千円	県補助	147 千円	県補助	147 千円	県補助	147 千円	県補助
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定
	一般財源	157 千円	一般財源	157 千円	一般財源	157 千円	一般財源	157 千円	一般財源	157 千円	一般財源
	①	年2回400人	④		①	年2回400人	④		①	年2回400人	④
目標値	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会教育事業	担当	社会教育課	整理番号	社-I (重複)
			社会教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)						
基本目標						◆社会教育事業 1,121千円 ○全国大会出場事業補助金 団体数:4団体 申請数:12回						
基本施策						◆青少年育成事業 7,599千円 ○がんばれ島のキッズ島外遠征費補助事業 利用者延べ人数 小学生: 1,461人 中学生: 974人 指導者: 432人 率引者: 29人(県選抜)						
重点施策						◆結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業 4,099千円 ○家庭教育支援事業 実施回数: 10回 親学人材活用数: 30人 ○地域学校協働活動支援事業 コーディネーター活用数: 151人 学校サポーター活動数: 1,007人 講師・ボランティア: 1,087人 放課後サポーター: 905人 ○放課後子ども教室 (7地区) 開催総日数: 264日 参加児童延人数: 4,808人						
関連計画						◆ふるさと教育推進事業 901千円 各学級35時間以上/年						
予算区分						◆成人教育事業 34千円 ○人権教育研修会 実施回数: 1回 参加者数: 96人						
指標	①	人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 (KPI)	款	10	項	4	目	1	令和11年度目標値	年2回400人	各学級35時間以上/年	
	②	ふるさと教育の授業時数 (KPI)								100%		
	③	放課後子ども教室において体験活動を年間10回以上実施した教室率(KPI)								2,600人/年		
	④	学校での地域人材活用数 (KPI)								15回/年		
	⑤	家庭教育研修会(親学プログラム等)の実施回数 (KPI)										
	⑥											
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)						
【①.事業の成果・進捗状況】						がんばれ島のキッズ島外遠征費補助金では、令和6年1月から県選抜等率引者の渡航費を補助対象とし、児童生徒の一層の活動機会の充実を図った。また、地域における人と人とのつながりづくりの推進や青少年活動の指導者を育成する講習会などにより、人材確保と育成に努める。						
社会教育の基盤となる人権教育では、「インターネット上での人権侵害」に焦点をあて、人権課題に関する理解が深まるように研修会を開催した。結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業や青少年育成事業(がんばれ島のキッズ島外遠征費補助金)等の推進により、児童生徒の教育活動の推進を図った。												
【②.事業の課題】												
地域全体で子どもたちの豊かで健やかな心身を育む事業を推進するため、子どもの体験活動における指導者や「結集!しまねの子育て協働プロジェクト事業」における放課後サポーター等地域人材の確保と育成を行うなど推進体制の充実が必要となっている。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】												
町民の方々が学習活動や体験活動、スポーツ・文化芸術活動などに親しみながら、生き生きと心豊かに暮らせる地域づくりが活発に行われるよう、その環境づくりを支援する大きな役割を担うことから今後も更なる事業の推進が必要である。また、放課後子ども教室においては、社会教育の一環として地域と連携した体験活動を推進していくことで多様な学びの創出に努める。												
【④.外部評価】 方向性: 現状維持						令和3年度評価済						
社会教育事業の重要性は益々高まっており、地域での学習活動や活発なスポーツ活動に一定の成果を得られていると感じます。												
特に島のキッズ島外遠征費補助事業によって、児童生徒の活発な活動が推進されたことは評価できます。また、本土との格差をなくすことで子育て世帯の経済的負担が軽減されています。今後計画しているという指導者研修等を実施することで、児童生徒の活動が一層活性化することを期待します。												

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会教育事業	担当	社会教育課	整理番号	社-I (重複)
			社会教育係		

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	5,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	7,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	7,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	7,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助	7,000 千円	青少年育成事業 ・がんばれ島のキッズ島外遠征費補助
	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	3,914 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	4,000 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	4,000 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	4,000 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	4,000 千円	結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業
	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業	935 千円	ふるさと教育推進事業
	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金	650 千円	社会教育事業 ・全国大会出場事業補助金
	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金	295 千円	成人教育事業 ・PTA連合会、人権同和教育推進会議補助金
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		10,794 千円	事業費		12,880 千円	事業費		12,880 千円	事業費		12,880 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	2,702 千円		県補助	2,759 千円		県補助	2,759 千円		県補助	2,759 千円
	起債	5,600 千円		起債	7,600 千円		起債	7,600 千円		起債	7,600 千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	2,492 千円		一般財源	2,521 千円		一般財源	2,521 千円		一般財源	2,521 千円
目標値	① 年2回400人	④ 2,600人/年	目標値	① 年2回400人	④ 2,600人/年	目標値	① 年2回400人	④ 2,600人/年	目標値	① 年2回400人	④ 2,600人/年
	② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年		② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年		② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年		② 各学級35時間以上/年	⑤ 15回/年
	③ 100%	⑥		③ 100%	⑥		③ 100%	⑥		③ 100%	⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	隱岐島文化会館管理運営事業	担当	社会教育課 社会教育係	整理番号	社-2
-----	---------------	----	----------------	------	-----

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)								
基本目標						◆大ホール綴り縫帳修繕工事 460千円								
基本施策						◆地下式消火栓水槽フート弁取替工事 671千円								
重点施策						◆スロープ・手摺修繕工事 385千円								
関連計画						◆吸水式冷温水機化学薬品洗浄工事 2,915千円								
予算区分						◆施設利用者数 23,687人								
指標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)	款	10	項	4	目	3	【事業目的】 隱岐島文化会館を適正に管理運営し、多様で質の高い町民の芸術文化活動の環境をつくる。					
	②	隱岐島文化会館利用者数		令和11年度目標値	190,000人/年				【事業概要】 本町の芸術・文化活動の中核となる施設として、多くの町民から利活用されるように、施設の適正な維持管理を行う。 【隱岐島文化会館：昭和59年設置】					
	③				36,000人/年									
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 経年劣化による配管等の修繕工事を行った。また、入り口付近のスロープに凹凸があったため修繕し手すりも追加したので、利用者が安心して入館できる。						社会教育施設長寿命化計画により、中長期的な修繕計画のもと計画的に修繕を行う。緊急を要するものは隨時修繕する。								
【②.事業の課題】 昭和59年に建設され、築約40年を迎える施設であるため経年劣化及び機材の更新等の課題が出てくる。長寿命化計画に基づき、計画的な対応が必要である。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 町民の芸術・文化活動の拠点施設として適正な管理を行い、快適な社会教育環境を整備し、社会教育の推進を図る。														
【④.外部評価】 方向性：														
財源内訳	実績額		4,431千円				国補助		千円					
	県補助		千円				起債		千円					
	特定		千円				一般財源		4,431千円					
	実績値		①	139,518人/年	④		②	23,687人/年	⑤					
	③		③		⑥		④		⑤					
							⑤		⑥					

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	隱岐島文化会館管理運営事業	担当	社会教育課 社会教育係	整理番号	社-2
-----	---------------	----	----------------	------	-----

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	千円	長寿命化改修工事調査設計業務委託	千円	39,000 千円	千円	長寿命化改修工事	千円	200,000 千円	千円	150,000 千円	千円	
	千円		千円		千円		千円		千円	千円	千円	
	千円		千円		千円		千円		千円	千円	千円	
	千円		千円		千円		千円		千円	千円	千円	
	千円		千円		千円		千円		千円	千円	千円	
	千円		千円		千円		千円		千円	千円	千円	
	千円		千円		千円		千円		千円	千円	千円	
	千円		千円		千円		千円		千円	千円	千円	
	千円		千円		千円		千円		千円	千円	千円	
	千円		千円		千円		千円		千円	千円	千円	
事業費		千円	事業費	39,000 千円	事業費	200,000 千円	事業費	150,000 千円	事業費	千円	事業費	千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	千円	起債	39,000 千円	起債	200,000 千円	起債	150,000 千円	起債	千円	起債	千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円
目標値	①	190,000人/年	④		①	190,000人/年	④		①	190,000人/年	④	
	②	36,000人/年	⑤		②	36,000人/年	⑤		②	36,000人/年	⑤	
	③		⑥		③		⑥		③		⑥	

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	保健体育活動推進事業	担当	社会教育課	整理番号
			社会教育係	社-3

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)																
基本目標							◆隠岐の島町体育協会活動費補助金(10競技、4地区)																
基本施策							事業費 2,356千円																
重点施策							人件費 2,200千円																
関連計画							◆つなGO隠岐の島実施業務委託料 800千円																
予算区分		一般会計	款	10	項	5	目	1	【事業目的】														
指標	①	スポーツ大会参加者数 (KPI)		令和11年度目標値	2,000人/年		社会体育活動の推進、活性化を図るため、スポーツに親しみ健康づくりに取り組む機会を創出し、町民の健康増進を図る。					【事業概要】											
	②						社会体育活動に必要な補助金交付等の支援を行う。																
	③																						
	④																						
	⑤																						
	⑥																						
	3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)															
【①.事業の成果・進捗状況】							全競技、全事業が制限なく開催されることに対し、スムーズな運営と参加者の増加に向け、地域・各関係機関との連携を強化する。																
隠岐の島町体育協会では予定されていた大会のうち、1大会が参加者不足のため中止となったが、14大会については、実施でき1,004人の参加となっている（対前年137人増）。コロナ禍前と比較すると参加者の原状回復には至っていないが、年々微増傾向にある。							また、高齢者でも気軽に参加できる、室内スポーツ等についても、企画出来るように関係機関と連携して進めていく。																
【②.事業の課題】																							
市民の誰もが気軽に参加できるような各種スポーツ大会を開催するため、競技団体と連携し参加競技者の増加をしていく取り組みが必要である。また、高齢者でも気軽に参加できる、室内スポーツ等も企画していく必要がある。																							
【③.事業の必要性・今後の方向性】																							
だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツに親しめる健康的な日常をつくるために、体育協会、つなGO隠岐の島、スポーツ推進委員等、垣根を超えた連携を図る。																							
【④.外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し							令和7年度評価済																
コロナ禍で大幅に参加者が減少し、原状回復に苦慮している実情があり、高齢者が参加できるスポーツも限られています。健康寿命の促進も踏まえたうえで参加者を増やしていくために、老若男女が気軽に参加しやすく親しみやすいスポーツの導入が必要ではないでしょうか。他団体と企画運営を行うなど連携を図り事業を進めていくことも重要と考えます。																							
大会等の特別な機会に限らず、町民が日常的に健康を意識できるような取組を期待します。																							

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	保健体育活動推進事業	担当	社会教育課	整理番号
			社会教育係	

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	隠岐の島町体育協会活動費補助金	4,826 千円	隠岐の島町体育協会活動費補助金	4,826 千円	隠岐の島町体育協会活動費補助金	4,826 千円	隠岐の島町体育協会活動費補助金	4,826 千円	隠岐の島町体育協会活動費補助金	4,826 千円	4,826 千円
	つなGO隠岐の島実施業務委託料	800 千円	つなGO隠岐の島実施業務委託料	1,000 千円	つなGO隠岐の島実施業務委託料	1,000 千円	つなGO隠岐の島実施業務委託料	1,000 千円	つなGO隠岐の島実施業務委託料	1,000 千円	1,000 千円
	島根県ヨット連盟ヨット廃船処理負担金	千円	2,500 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		5,626 千円	事業費	8,326 千円	事業費	5,826 千円	事業費	5,826 千円	事業費	5,826 千円	5,826 千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	千円
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	千円
	一般財源	5,626 千円	一般財源	8,326 千円	一般財源	5,826 千円	一般財源	5,826 千円	一般財源	5,826 千円	5,826 千円
	①	2,000人/年	④		①	2,000人/年	④		①	2,000人/年	④
目標値	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	総合運動公園管理運営事業	担当	社会教育課	整理番号	社-4
			社会教育係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										2.令和 6 年度事業実績 (Do)				
基本目標										◆総合体育館利用者数	30,028人			
基本施策										◆総合運動公園利用者数	6,943人			
重点施策														
関連計画										【事業概要】				
隠岐の島町生涯スポーツ推進計画 隠岐の島町社会教施設長寿命化計画										本町の社会体育活動の中核となる施設として、多くの町民から利活用されるように、施設の適正な維持管理を行う。				
予算区分		一般会計	款	10	項	4	目	3						
指標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)	令和11年度目標値	190,000人/年										
	②	総合運動公園・体育館利用者数		41,000人/年										
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①. 事業の成果・進捗状況】										大規模な修繕・改修は長寿命化計画に基づき、 都市公園再編事業にて行う。				
コロナ禍の影響も落ち着き、利用者数はほぼ横這いを推移しているが、利用者も年々高齢化しており今後は利用者の減少が見込まれる。														
【②. 事業の課題】														
築20年の施設であり、館内設備機器は耐用年数を10年以上経過しているものも多く、計画的な修繕及び改修が必要となる。また、レインボーアリーナは指定避難所（大規模）となっており、関係機関と連携しながら修繕をしていく。														
【③. 事業の必要性・今後の方向性】														
社会体育施設として適正な管理を行い、快適な社会体育環境を整備することにより、社会体育の推進を図り、町民の健康増進を図る。2030年開催予定の第84回国民スポーツ大会に向けて相撲競技開催地としての整備（国スポ推進課・都市計画課）を行う。														
【④. 外部評価】 方向性 :														

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度					
事業内容 (Plan)	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
事業費		千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円			
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財内訳源	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	千円	
目標値	①	190,000人/年	④		①	190,000人/年	④		①	190,000人/年	④		①	190,000人/年	④
	②	41,000人/年	⑤		②	41,000人/年	⑤		②	41,000人/年	⑤		②	41,000人/年	⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	図書館管理運営事業	担当	社会教育課	整理番号
			文化振興係	社-5

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)									
基本目標							◇入館者数 47,823人（前年比-4,995人）									
基本施策							◇貸出点数 57,469点（前年比-388点）									
重点施策							◆資料購入費：6,969千円 (内訳) 図書購入費：4,725千円 雑誌購入費：720千円 新聞購入費：324千円 視聴覚資料購入費：1,200千円 ※図書館キネマ上映著作権料含む							○図書購入数：2,497冊 (※雑誌・新聞除く) ○視聴覚資料購入数 DVD：66枚 CD：22枚		
関連計画							○図書購入数：2,497冊 (※雑誌・新聞除く) ○視聴覚資料購入数 DVD：66枚 CD：22枚									
予算区分							①社会教育施設利用者数 (KPI)									
指標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)	款	10	項	4	目	3	令和11年度目標値	190,000人/年	② ③ ④ ⑤ ⑥					
	②	蔵書新鮮度（開架数6万冊に対し新鮮度4.0%）								4.00%						
	③	隱岐の島町図書館入館者数								54,000人/年						
	④															
	⑤															
	⑥															
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)									
【①. 事業の成果・進捗状況】							【図書館振興計画の進捗状況検証と事業設定】									
令和6年度入館者数は減少したが、「しまね子ども読書フェスティバルin隱岐の島町」の開催をはじめ親子読書啓発活動などの実施により、児童図書の貸出が13%増加し、定例おはなし会への参加人数も倍増した。また、課題であった来館困難な方へのサービスとして令和6年度に「図書宅配サービス」を開始し、高齢者や遠隔地の町民の読書環境充実に取り組んでいる。							令和5年度に図書館振興計画の進捗状況検証のため、利用者アンケートを実施、課題を抽出し、令和6年度から令和10年度までの事業について一部見直しを行った。下記の4点については更なる充実を図る必要があるため、今後取り組んでいく。									
【②. 事業の課題】							・新たな図書館情報の発信方法の検討 ・読書のみならず居場所としての館内環境の充実 ・リクエスト制度の活用促進 ・CDの配架の見直し									
児童図書の貸出が増加しているのに対し、一般図書の貸出が8%減少している。また、町民の多様な興味関心に応えるため幅広く資料を揃えたいが、近年の書籍や雑誌の値上がりにより年間購入冊数が年々減少し、令和6年度は過去5年間で一番少ない状況であった。一般の方の利用を増加させる取り組みが必要である。																
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																
蔵書計画に基づき、蔵書数は8万冊を基準としており、令和6年度末の蔵書数約8万6千冊のうち、開架書架蔵書数は約6万6千冊である。引き続き除籍・購入により時代に即した蔵書整備を進めていく。また、働き盛り世代の利用を促進するため、講座やイベントの開催、図書館アプリやセルフ貸出機の周知に加え、リクエストや利用登録などのデジタル申請環境の整備にも取り組む。																
【④. 外部評価】 方向性：																

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	図書館管理運営事業	担当	社会教育課	整理番号
			文化振興係	

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	図書購入費 4,770 千円	図書購入費 4,770 千円	図書購入費 4,770 千円	図書購入費 4,770 千円	図書購入費 4,770 千円	図書購入費 4,770 千円	図書購入費 4,770 千円	図書購入費 4,770 千円	図書購入費 4,770 千円
	雑誌・新聞購入費 1,000 千円	雑誌・新聞購入費 1,000 千円	雑誌・新聞購入費 1,000 千円	雑誌・新聞購入費 1,000 千円	雑誌・新聞購入費 1,000 千円	雑誌・新聞購入費 1,000 千円	雑誌・新聞購入費 1,000 千円	雑誌・新聞購入費 1,000 千円	雑誌・新聞購入費 1,000 千円
	視聴覚資料購入費 1,200 千円	視聴覚資料購入費 1,200 千円	視聴覚資料購入費 1,200 千円	視聴覚資料購入費 1,200 千円	視聴覚資料購入費 1,200 千円	視聴覚資料購入費 1,200 千円	視聴覚資料購入費 1,200 千円	視聴覚資料購入費 1,200 千円	視聴覚資料購入費 1,200 千円
	(新)高圧気中開閉器取替工事 932 千円	(新)既設チラーボイラー撤去工事 4,290 千円							
	(新)ロールスクリーン、カーテン更新 1,342 千円								
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費 9,244 千円		事業費 11,260 千円		事業費 6,970 千円		事業費 6,970 千円		事業費 6,970 千円	
財源内訳	国補助 千円	国補助 千円	国補助 千円	国補助 千円	国補助 千円	国補助 千円	国補助 千円	国補助 千円	国補助 千円
	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円
	起債 千円	起債 千円	起債 千円	起債 千円	起債 千円	起債 千円	起債 千円	起債 千円	起債 千円
	特定 2,000 千円	特定 2,000 千円	特定 2,000 千円	特定 2,000 千円	特定 2,000 千円	特定 2,000 千円	特定 2,000 千円	特定 2,000 千円	特定 2,000 千円
	一般財源 7,244 千円	一般財源 9,260 千円	一般財源 4,970 千円	一般財源 4,970 千円	一般財源 4,970 千円	一般財源 4,970 千円	一般財源 4,970 千円	一般財源 4,970 千円	一般財源 4,970 千円
	目標 ① 190,000人/年 ② 4% ③ 54,000人/年	目標 ④ ⑤ ⑥	目標 ① 190,000人/年 ② 4% ③ 54,000人/年	目標 ④ ⑤ ⑥	目標 ① 190,000人/年 ② 4% ③ 54,000人/年	目標 ④ ⑤ ⑥	目標 ① 190,000人/年 ② 4% ③ 54,000人/年	目標 ④ ⑤ ⑥	目標 ① 190,000人/年 ② 4% ③ 54,000人/年

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	温水プール管理運営事業	担当	社会教育課 社会教育係	整理番号	社-8
-----	-------------	----	----------------	------	-----

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)						
基本目標							【事業目的】						
基本施策							水泳等を通して町民の健康を増進し、体育及びレクリエーションの普及並びにその振興を図り、町民の心身の健全な発達と町民相互の交流を深める。						
重点施策							【事業概要】						
関連計画							隠岐の島町生涯スポーツ推進計画 隠岐の島町社会教施設長寿命化計画						
予算区分							【屋内温水プール：平成7年設置】						
指標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)	款	10	項	5	目	2	令和11年度目標値	190,000人/年	44,000人/年	495千円	【備品購入】 マッフルシート・スポーツタイマー
	②	温水プール利用者数										770千円	784千円
	③												◆施設利用者数
	④												45,276人
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)						
【①.事業の成果・進捗状況】							大規模な修繕・改修は、社会教育施設長寿命化計画により、計画的に実施する。緊急を要するものは隨時修繕する。						
修繕により、安全で快適な環境を整備し、利用者の安定的な健康増進活動につなげることができた。また、利用者数は過去最高を記録した。													
【②.事業の課題】													
大規模な修繕については概ね目処がたったが、小規模修繕の必要がある箇所が多い。また、備品においても老朽化しており計画的な更新が必要である。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】													
社会体育施設として適正な管理を行い、快適な社会体育環境を整備することにより、社会体育の推進及び町民の健康増進を図る。													
【④.外部評価】 方向性： 現状維持							令和4年度評価済						
社会体育の拠点施設としての役割を果たすとともに、コミュニティ施設としての機能を併せ持つ、貴重な施設であると認識しています。島で唯一の施設であることから経営の継続性が求められます。更なる利用者の拡大を図るとともに、計画的な設備修繕及び維持管理を徹底して下さい。													
新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者が減っていますが、衛生面に十分配慮し、町民が安心して快適に利用できるよう運営に取り組んで下さい。													

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	温水プール管理運営事業	担当	社会教育課	整理番号	社-8
-----	-------------	----	-------	------	-----

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	接地抵抗値修繕工事	1,441 千円		千円	千円	14,000 千円		千円		千円	千円
		千円		千円	千円	千円		千円		千円	千円
		千円		千円	千円	千円		千円		千円	千円
		千円		千円	千円	千円		千円		千円	千円
		千円		千円	千円	千円		千円		千円	千円
		千円		千円	千円	千円		千円		千円	千円
		千円		千円	千円	千円		千円		千円	千円
		千円		千円	千円	千円		千円		千円	千円
		千円		千円	千円	千円		千円		千円	千円
		千円		千円	千円	千円		千円		千円	千円
事業費		1,441 千円	事業費	千円	事業費	14,000 千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助
	起債	1,400 千円	起債	千円	起債	11,000 千円	起債	千円	起債	千円	起債
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定
	一般財源	41 千円	一般財源	千円	一般財源	3,000 千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源
	目標値	① 190,000人/年 ② 44,000人/年 ③	目標値	① 190,000人/年 ② 44,000人/年 ③	目標値	① 190,000人/年 ② 44,000人/年 ③	目標値	① 190,000人/年 ② 44,000人/年 ③	目標値	① 190,000人/年 ② 44,000人/年 ③	目標値

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会体育施設管理運営事業	担当	社会教育課 社会教育係	整理番号	社-9
-----	--------------	----	----------------	------	-----

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						2.令和6年度事業実績 (Do)					
基本目標						◆令和6年度施設利用者数					
基本施策						・西郷武道館 8,239人					
重点施策						・今津体育館 2,401人					
関連計画						・岬町体育館 1,450人					
予算区分						・都万テニスコート 4,341人					
指標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)	款	10	項	5	目	2	・漁体育館 578人		
	②	社会体育施設利用者数		令和11年度目標値	◆テニスコートナイター用照明LED化工事 3,245千円						
	③				◆都万テニスコート修繕工事 (フェンス・テニスネット支柱) 660千円						
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)					
【①.事業の成果・進捗状況】						現在必要な工事費用を見積もり、計画的に実施するための整理を行った。					
今津・岬町民体育館をはじめ、町内の社会体育施設において利用者のニーズを捉え、必要備品の整備を計画的に実施できている。											
【②.事業の課題】											
2027年に蛍光灯の製造が禁止されることを踏まえ、各施設におけるLED照明への切り替え工事を計画的に進める必要がある。											
また、西郷武道館には男女ともに和式トイレしか設置されておらず、児童が利用する際には文化会館のトイレを使用している。そのため、洋式トイレへの改修工事が必要である。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】											
社会体育施設として適正な管理を行い、快適な社会体育環境を整備することにより、社会体育の推進を図り、町民の健康増進を図る。											
【④.外部評価】 方向性 :											

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会体育施設管理運営事業	担当	社会教育課	整理番号	社-9
-----	--------------	----	-------	------	-----

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	隠岐の島町立西郷武道館照明LED化工事	9,526 千円	都万テニスコート人工芝補修工事	4,378 千円	テニスコートナイター用照明LED化工事	8,600 千円	隠岐の島町立今津町民体育館照明LED化 工事	13,569 千円	隠岐の島町立岬町民体育館照明LED化工 事	11,888 千円	健康管理増進施設漁照明LED化工事
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	13,818 千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		13,904 千円	事業費		11,700 千円	事業費		13,569 千円	事業費		11,888 千円
財源内訳	国補助	千円	財 源 内 訳	国補助	千円	財 内 訳 源	国補助	千円	財 源 内 訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円
	起債	13,800 千円		起債	11,700 千円		起債	13,500 千円		起債	11,800 千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	104 千円		一般財源	千円		一般財源	69 千円		一般財源	88 千円
	目 標 值	① 190,000人/年 ② 23,000人/年 ③	目 標 值	① 190,000人/年 ② 23,000人/年 ③	目 標 值	① 190,000人/年 ② 23,000人/年 ③	目 標 值	① 190,000人/年 ② 23,000人/年 ③	目 標 值	① 190,000人/年 ② 23,000人/年 ③	目 標 值

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公民館管理運営事業	担当	公民館 中央公民館	整理番号	公-1
-----	-----------	----	--------------	------	-----

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	公民館管理運営事業	担当	公民館 中央公民館	整理番号	公-1
-----	-----------	----	--------------	------	-----

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）				令和 8 年度（翌年度）				令和 9 年度（翌々年度）				令和 10 年度				令和 11 年度				
事業内容 (Plan)	公民館運営審議会運営費 委員報酬@3,200×10名×2回 費用弁償 @10,000×2回	84 千円	公民館運営審議会運営費 委員報酬@3,200×10名×2回 費用弁償 @10,000×2回	84 千円	公民館運営審議会運営費 委員報酬@3,200×10名×2回 費用弁償 @10,000×2回	84 千円	公民館運営審議会運営費 委員報酬@3,200×10名×2回 費用弁償 @10,000×2回	84 千円	公民館運営審議会運営費 委員報酬@3,200×10名×2回 費用弁償 @10,000×2回	84 千円	公民館運営審議会運営費 委員報酬@3,200×10名×2回 費用弁償 @10,000×2回	84 千円	公民館運営審議会運営費 委員報酬@3,200×10名×2回 費用弁償 @10,000×2回	84 千円	公民館運営審議会運営費 委員報酬@3,200×10名×2回 費用弁償 @10,000×2回	84 千円	公民館運営審議会運営費 委員報酬@3,200×10名×2回 費用弁償 @10,000×2回	84 千円		
	公民館講座開催費 講師謝金 @5,000×19講座 消耗品費120千円 バス借上料58千円	273 千円	公民館講座開催費 講師謝金 @5,000×19講座 消耗品費120千円 バス借上料58千円	273 千円	公民館講座開催費 講師謝金 @5,000×19講座 消耗品費120千円 バス借上料58千円	273 千円	公民館講座開催費 講師謝金 @5,000×19講座 消耗品費120千円 バス借上料58千円	273 千円	公民館講座開催費 講師謝金 @5,000×19講座 消耗品費120千円 バス借上料58千円	273 千円	公民館講座開催費 講師謝金 @5,000×19講座 消耗品費120千円 バス借上料58千円	273 千円	公民館講座開催費 講師謝金 @5,000×19講座 消耗品費120千円 バス借上料58千円	273 千円	公民館講座開催費 講師謝金 @5,000×19講座 消耗品費120千円 バス借上料58千円	273 千円	公民館講座開催費 講師謝金 @5,000×19講座 消耗品費120千円 バス借上料58千円	273 千円		
	千円	千円	2,750 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費 357 千円				事業費 3,107 千円				事業費 5,087 千円				事業費 357 千円				事業費 357 千円				
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	357 千円	一般財源	3,107 千円	一般財源	5,087 千円	一般財源	357 千円	一般財源	357 千円	一般財源	357 千円	一般財源	357 千円	一般財源	357 千円	一般財源	357 千円	一般財源	357 千円
	① 190,000人/年	④	① 190,000人/年	④	① 190,000人/年	④	① 190,000人/年	④	① 190,000人/年	④	① 190,000人/年	④	① 190,000人/年	④	① 190,000人/年	④	① 190,000人/年	④	① 190,000人/年	④
目標値	②	⑤	②	⑤	②	⑤	②	⑤	②	⑤	②	⑤	②	⑤	②	⑤	②	⑤	②	⑤
目標値	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇生涯学習センター管理運営費	担当	公民館	整理番号	公-2
			五箇公民館		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										2.令和 6 年度事業実績 (Do)												
基本目標		ひとが輝くまち								【五箇生涯学習センター】 年間利用者数 4,462人/年												
基本施策		3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります								【利用団体等】 五箇公民館習字教室 放課後子ども教室 冬期体力づくり教室 幸齢者ふるさと学園 五箇中学校 五箇小学校 JAしまね 隠岐地区本部 隠岐の島町グラウンドゴルフ協会 五箇グラウンドゴルフ協会 五箇どんと祭り実行委員会												
重点施策																						
関連計画										【事業概要】 築後27年経過している施設の改修整備を行いながら維持管理する。												
予算区分		一般会計	款	10	項	4	目	3														
指標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)			令和	190,000人/年 (累計)																
	②				年																	
	③				度																	
	④				目																	
	⑤				標																	
	⑥				値																	
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)												
【①.事業の成果・進捗状況】										照明灯改修工事を行ない、快適な施設環境を確保する。												
五箇地区のみならず町全体の生涯学習（社会教育）とコミュニティの拠点施設として使用されている。										トイレ洋式化の改修工事を行ない、高齢社会に適応した快適な施設環境を確保する。												
【②.事業の課題】										【大ホール利用】 令和6年度 五箇小・中学校 五箇どんと祭り 交通安全大会 五箇地区寒稽古												
現況の照明灯は製造中止となっている特殊な形状のものもあり、特に図書館の照明が悪く、施設利用に支障をきたしている。令和9年度を目指して改修を行いたい。また、館内の和式トイレの洋式化とウォシュレット化を行い、すべての人が使いやすい施設に整備する。																						
【③.事業の必要性・今後の方針】																						
開設後27年が経過し、老朽化が顕著に表れており、設備を定期的に更新することが利用者に快適と安心を与え、利用者の増加に繋げるとともに更新することで管理費の低減を図る。										実績額 千円												
【④.外部評価】 方向性 :										財源内訳	国補助 千円	県補助 千円	起債 千円	特定 千円								
											一般財源 千円											
											①	②	③	④								
											⑤	⑥										

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇生涯学習センター管理運営費	担当	公民館	整理番号
			五箇公民館	公-2

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	千円	千円	千円	千円	千円	千円	12,920 千円	千円	2,500 千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		千円	事業費	千円	事業費	千円	12,920 千円	事業費	2,500 千円	事業費	千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	千円	起債	千円	起債	千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	12,920 千円	一般財源	2,500 千円	一般財源	千円
目標値	①	190,000人/年	④		①	190,000人/年	④		①	190,000人/年	④
	②		⑤		②		⑤		②		⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地区体育施設管理運営事業	担当	公民館	整理番号	公-3
			都万公民館		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										2.令和 6 年度事業実績 (Do)										
基本目標		ひとが輝くまち								【都万町民運動場】 年間利用者数 1,596人/年										
基本施策		3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります								(利用団体等) ・少年野球チーム ・団体利用者 ・都万笑福館 ・都万公民館										
重点施策																				
関連計画										【事業概要】 都万地区体育施設の改修整備を行いながら、適正な維持管理を行う。										
予算区分		一般会計		款	10	項	5	目	2											
指標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)			令和	190,000人/年 (累計)				【都万町民相撲場】 年間利用者数 450人/年										
	②				II					(利用団体等) ・全隠岐相撲選手権大会 ・都万相撲大会										
	③				年度															
	④				目標															
	⑤				値															
	⑥																			
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)										
【①.事業の成果・進捗状況】 都万町民運動場及び都万相撲場は都万地区のみならず町全体の社会体育施設として利用されている。										都万地区体育施設を計画的に改修整備を行う。										
【②.事業の課題】 各施設とも設置後38年が経過し老朽化が顕著であり、随所に修繕改良が必要である。																				
【③.事業の必要性・今後の方針】 利用者に安全で快適に施設を利用もらうため、計画的に各施設の改修整備をし、適切な管理を行う。																				
【④.外部評価】 方向性 :										実績額 千円										
財源内訳	①				国補助					千円										
	②				県補助					千円										
	③				起債					千円										
	④				特定					千円										
	⑤				一般財源					千円										
実績値	①									④										
	②									⑤										
	③									⑥										
	④																			

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万地区体育施設管理運営事業	担当	公民館	整理番号	公-3
-----	----------------	----	-----	------	-----

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度		
事業内容 (Plan)	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	都万相撲場照明灯改修工事 451 千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	都万町民運動場バッケネットフェンス取替工事 1,800 千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
事業費		千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費	2,251 千円	事業費	千円	事業費	千円
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	千円	一般財源	2,251 千円	一般財源	千円	一般財源	千円
	目標値	① 190,000人/年	④		目標値	① 190,000人/年	④		目標値	① 190,000人/年	④	
目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	目標値	②		⑤
	③		⑥		目標値	③		⑥	目標値	③		⑥
					目標値				目標値			

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	文化財保存継承事業	担当	社会教育課	整理番号
			文化振興係	社-6

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和6年度事業実績 (Do)												
基本目標		ひとが輝くまち							【事業目的】 文化財の保存及び活用のために必要な措置を講ずることにより、町民の郷土に対する認識を深め、文化の向上に資することを目的とする。										
基本施策		4.かけがえのない文化芸術を未来へつなぎます							【事業概要】 文化財保存のために必要な補助・支援を行う。特に指定文化財建造物については、修繕等に多額の経費が必要となるため、所有者と協議の上、計画的に保存修理事業を実施する。 また、地域の歴史や文化財について学ぶ講座等を提供し、文化財保護意識の啓発や地域の魅力向上を図る。										
重点施策																			
関連計画		第2次隱岐の島町観光振興計画																	
予算区分		一般会計	款	10	項	4	目	4											
指標	①	指定文化財数の維持と向上(KPI)	令和11年度目標値	80件	◆埋蔵文化財調査事業 ○町内遺跡等試掘調査 事業費：2,139千円							◆指定文化財保存事業補助 ○指定無形民俗文化財補助 申請数：14団体/18団体 補助総額：3,252千円			◆牛突き習俗保存対策事業 ○導入費：購入費の2/3(上限なし) 導入数：11頭 補助総額：3,349千円				
	②	地域の歴史や文化に関する講座等の提供数 (KPI)		7件/年	○処分費：1頭につき70千円 処分数：14頭 補助総額：980千円							○大会出場牛：1頭につき10千円 出場数：60頭 補助総額：600千円			◆神馬導入促進事業補助 ○導入費：購入費の2/3(上限なし) 導入数：2頭 補助総額：732千円				
	③																		
	④																		
	⑤																		
	⑥																		
3.事業評価 (Check)							4.改善・見直し (Action)												
【①.事業の成果・進捗状況】							補助事業は継続して行っていくが、申請内容を精査しきめ細かな支援が行えるよう努める。また、町の補助事業と民間助成事業の双方に関する周知を十分に行い、文化財所有者を支援していく。												
各種補助金を交付することにより、指定文化財の保存・継承に繋がっている。申請内容の多様化や物価高騰により補助額が増えている。民間団体が主催する文化財活用事業が毎年一定数開催されており、良い傾向である。また、町内の木像調査が完了し、今後の指定に向けての基礎情報を得ることができた。埋蔵文化財試掘調査により開発予定地域の埋蔵文化財の有無を確認し、未確認の文化財の喪失を未然に防ぐことができた。							町民の文化財への理解を深めるため、地域の歴史や文化に関する講座等を積極的に提供していく。講座等の提供については、文化財を活用する民間団体と協力して行う。												
【②.事業の課題】							文化財の収蔵に関して、隱岐の島町総合学習センターは文化財の保存に適した収蔵施設ではなく、また近年収蔵物の量も増え手狭になってきていることから、収蔵庫の在り方・規模について、将来を見据えて検討していく。												
今回木像の調査を行い、木像の保存について一定の方向性を見出せた。しかし、同じように悉皆的な調査を必要とする文化財が数多くあるため、優先順位を決め計画的に調査を行っていく必要がある。また、これまでの調査事業や収集により収蔵している文化財の保存・活用のために、それに適した施設が必要である。																			
【③.事業の必要性・今後の方向性】							文化財は、まちの教育、文化、観光、地域振興に重要な役割をもつ貴重な財産である。町内の文化財が未永く保存継承されるよう補助金等により支援していく。また、文化財の各分類において悉皆的な調査を行い、町内の未指定文化財の現況を把握し、その後の保護につなげていく。												
文化財は、まちの教育、文化、観光、地域振興に重要な役割をもつ貴重な財産である。町内の文化財が未永く保存継承されるよう補助金等により支援していく。また、文化財の各分類において悉皆的な調査を行い、町内の未指定文化財の現況を把握し、その後の保護につなげていく。																			
【④.外部評価】 方向性： 現状維持							令和6年度評価済												
文化財の保存継承においては、個々の関心度に大きく差があることが現状です。																			
町民の文化財保護意識を深めるためにも、講座やイベントを開催し、保存活動への参加を促すことが重要です。文化財の調査については、本町で行われている大学連携のフィールドワークを利用するなど連携を図ってはいかがでしょうか。文化財は、実際に人の目に触れることで伝わるものと認識しています。収蔵施設は、既存の施設を拡張するほか分散して収蔵することや、観光資源の一部としていただき島内外の方にも目がとまるような工夫を凝らした取組を期待します。																			

5.年度別計画 令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	町内指定無形民俗文化財補助金 3,000 千円	町内指定無形民俗文化財補助金 3,500 千円	町内指定無形民俗文化財補助金 3,500 千円	町内指定無形民俗文化財補助金 3,500 千円	町内指定無形民俗文化財補助金 3,500 千円	町内指定無形民俗文化財補助金 3,500 千円	町内指定無形民俗文化財補助金 3,500 千円	町内指定無形民俗文化財補助金 3,500 千円	町内指定無形民俗文化財補助金 3,500 千円
	突き牛導入費補助金（12頭） 3,560 千円	突き牛導入費補助金（12頭） 4,704 千円	突き牛導入費補助金（12頭） 4,704 千円	突き牛導入費補助金（12頭） 4,704 千円	突き牛導入費補助金（12頭） 4,704 千円	突き牛導入費補助金（12頭） 4,704 千円	突き牛導入費補助金（12頭） 4,704 千円	突き牛導入費補助金（12頭） 4,704 千円	突き牛導入費補助金（12頭） 4,704 千円
	突き牛処分費補助金（10頭） 700 千円	突き牛処分費補助金（10頭） 700 千円	突き牛処分費補助金（10頭） 700 千円	突き牛処分費補助金（10頭） 700 千円	突き牛処分費補助金（10頭） 700 千円	突き牛処分費補助金（10頭） 700 千円	突き牛処分費補助金（10頭） 700 千円	突き牛処分費補助金（10頭） 700 千円	突き牛処分費補助金（10頭） 700 千円
	牛突き大会出場牛支援費（50頭） 500 千円	牛突き大会出場牛支援費（50頭） 500 千円	牛突き大会出場牛支援費（50頭） 500 千円	牛突き大会出場牛支援費（50頭） 500 千円	牛突き大会出場牛支援費（50頭） 500 千円	牛突き大会出場牛支援費（50頭） 500 千円	牛突き大会出場牛支援費（50頭） 500 千円	牛突き大会出場牛支援費（50頭） 500 千円	牛突き大会出場牛支援費（50頭） 500 千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	億岐家住宅保存修理事業費補助金 千円	億岐家住宅保存修理事業費補助金 2,500 千円	億岐家住宅保存修理事業費補助金 千円						
	国府尾城跡総合調査費 2,202 千円	国府尾城跡総合調査費 3,000 千円	国府尾城跡総合調査費 5,000 千円	国府尾城跡総合調査費 5,000 千円	国府尾城跡総合調査費 5,000 千円	国府尾城跡総合調査費 5,000 千円	国府尾城跡総合調査費 5,000 千円	国府尾城跡総合調査費 5,000 千円	国府尾城跡総合調査費 5,000 千円
	木像僧形坐像保存修理事業 1,640 千円	木像僧形坐像保存修理事業 千円	木像僧形坐像保存修理事業 千円	木像僧形坐像保存修理事業 千円	木像僧形坐像保存修理事業 千円	木像僧形坐像保存修理事業 1,633 千円	木像僧形坐像保存修理事業 千円	木像僧形坐像保存修理事業 千円	木像僧形坐像保存修理事業 千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費 11,602 千円		事業費 14,904 千円		事業費 14,404 千円		事業費 11,037 千円		事業費 9,404 千円	
財源内訳	国補助 1,101 千円	財源内訳	国補助 1,500 千円	財源内訳	国補助 2,500 千円	財源内訳	国補助 千円	財源内訳	国補助 千円
	県補助 千円		県補助 千円		県補助 千円		県補助 千円		県補助 千円
	起債 4,200 千円		起債 5,400 千円		起債 5,400 千円		起債 5,400 千円		起債 5,400 千円
	特定 1,640 千円		特定 千円		特定 千円		特定 1,633 千円		特定 千円
	一般財源 4,661 千円		一般財源 8,004 千円		一般財源 6,504 千円		一般財源 4,004 千円		一般財源 4,004 千円
	① 75件 ② 7件/年 ③		① 75件 ② 7件/年 ③		① 75件 ② 7件/年 ③		① 75件 ② 7件/年 ③		① 75件 ② 7件/年 ③
目標値	④	目標値	④	目標値	④	目標値	④	目標値	④
	⑤		⑤		⑤		⑤		⑤
	⑥		⑥		⑥		⑥		⑥

令和7年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	佐々木家住宅管理運営事業	担当	社会教育課 文化振興係	整理番号	社-7
-----	--------------	----	----------------	------	-----

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】 国指定重要文化財建造物佐々木家住宅（平成4年8月10日指定）を適正に保存管理し、且つ有効活用を図り、町民等の文化的向上に資することを目的とする。		2.令和6年度事業実績 (Do)					
基本目標		ひとが輝くまち				◇入館者数 1,534人（前年比 +52人）					
基本施策		4.かけがえのない文化芸術を未来へつなぎます				◇入館料 460千円（前年比 +16千円）					
重点施策						◇佐々木家住宅外構整備工事 事業費：902千円					
関連計画		第2次隱岐の島町観光振興計画									
予算区分		款	項	目							
指標	①	指定文化財数の維持と向上(KPI)		令和11年度目標値	80件						
	②	文化関連展示施設の入込客数（佐々木家、郷土館、創生館の合計人數）(KPI)			10,000人/年						
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 活用事業としてイベントを開催し、来場者には文化財を身近に感じてもらい文化財に対する興味や理解を深めてもらう契機となった。 また、入館者数の増加に向けて施設周辺の外構整備工事を行い、駐車場の整備・拡張、通路にスロープをつけるなど施設のバリアフリー化を図り、周辺環境の改善を行った。				毎年1回の定期神楽公演を行っているが、より集客に結び付く仕掛けを検討する。また、観光事業との連携により、佐々木家住宅を利用する層の拡大を目指す。 周辺環境や駐車場等については、利用しやすい環境を確保できるよう整備を行い、幅広い人を利用される施設を目指す。							
【②.事業の課題】 保存修理事業には多額の経費が必要となる。更なる入館者数増加を目指し、文化財関係者および観光関係機関、地元企業と連携し集客を増やすイベントの開催や、より良い活用方法を模索する。また、活用事業を通して町民に文化財に対する理解を深めてもらう。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 本町で最古の古民家であり、過去の生活を伝えるための歴史資料であるため、定期的な保存修理事業を行い残していく必要がある。また、一般向けの公開や児童生徒への見学会を提供することで、本町の歴史文化への理解を深めるとともに、文化財保護の普及啓発を行う。											
【④.外部評価】 方向性：											

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	千円	千円	千円	千円	千円	押竹取り替え工事	2,000 千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円	千円		千円	千円	千円	千円	千円
事業費		千円	事業費	千円	事業費	2,000 千円	事業費	千円	事業費	千円	事業費
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円
	起債	千円		起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円
	特定	千円		特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円
	一般財源	千円		一般財源	千円	一般財源	2,000 千円	一般財源	千円	一般財源	千円
目標値	①	80件	④		①	80件	④		①	80件	④
	②	10,000人/年	⑤		②	10,000人/年	⑤		②	10,000人/年	⑤
	③		⑥		③		⑥		③		⑥

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	隠岐郷土館・五箇創生館管理運営事業	担当	五箇支所	整理番号	五-5
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)							2.令和 6 年度事業実績 (Do)																	
基本目標		ひとが輝くまち					【事業目的】		五箇創生館															
基本施策		4.かけがえのない文化芸術を未来へつなぎます					豊かな自然や、先人たちから受け継いできた伝承文化を保存展示し、歴史及び文化を介して、人と自然・人と人の交流の推進を図るとともに、文化及び観光の振興に資することを目的とする。		・来館者数 2,338人／年 (前年比：1,480人減)															
重点施策									・創生館入館料 670千円															
関連計画									・創生館喫茶売上 3,265千円															
予算区分		一般会計		款	7	項	2	目	3	【事業概要】														
指標	①	文化関連展示施設の入込客数（佐々木家、郷土館、創生館の合計人數）(KPI)					令和11年度目標値	施設を改修することにより、入館者にとって快適な施設環境を整える。また、展示内容を更新することにより、施設としての魅力を向上させる。		【展示物更新事業】														
	②							シアタールーム放映機器更新業務、映像コンテンツ更新業務		展示ルーム更新リニューアル工事														
	③																							
	④																							
	⑤																							
	⑥																							
【①. 事業の成果・進捗状況】							4.改善・見直し (Action)																	
本施設は、展示及び映像を通じて隠岐の伝承文化を伝える事ができ、観光施設としても重要な位置付けがなされている。令和6年度は、空調設備の更新・整備を行った。また、令和8年度には映像施設等の改修を計画している。課題である施設整備、映像コンテンツ、デジタル化によるシアター鑑賞等の検討を重ね、令和9年度リニューアルオープンに向けた取組を行った。							島内の観光文化関連施設の役割分担を明確化することにより、施設の役割に適した施設改修と展示内容の更新（昔の祭や神事などの映像をデジタル化によりシアターで鑑賞できるようにする）などを行い、観光客のみならず地元住民が何度も訪れ、楽しめる施設へと再生させる。																	
【②. 事業の課題】																								
施設は竣工後30年余りが経過し、建物・機器設備の老朽化が激しい。 空調工事期間を除き、入館者数は回復傾向にあるが、展示及び映像コンテンツについては、旧来のままで内容・画質ともに時代にマッチしておらず、目新しいものが無いため、町民の利用も減少している。																								
【③. 事業の必要性・今後の方針性】																								
島内の観光文化関連施設の役割分担を明確化することにより、施設の役割に適した施設改修と展示内容の更新（昔の祭や神事などの映像をデジタル化によりシアターで鑑賞できるようにする）などを行い、観光客のみならず地元住民が何度も訪れ、楽しめる施設へと再生させる。併せて、児童生徒が郷土学習の場として訪れることができる施設としたい。																								
【④. 外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し							令和7年度評価済																	
観光客誘致のため、観光施設の改修、修繕は不可欠です。本施設は老朽化が進み、リニューアル計画が進んでいますが、現状どれほど町民に対して周知がされているか疑問です。入館者・来館者数が減少する中、運営手法の見直し、外部からの意見も取り入れることが必要です。																								
また、島の文化を伝承するうえで重要な施設であり、観光客の受け入れだけでなく、地元のイベント、教育現場で活用し、町民が島外の人に対して誇れる施設となることを望みます。																								

令和 7 年度隱岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	隱岐郷土館・五箇創生館管理 運営事業	担当	五箇支所 地域振興係	整理番号	五-5
-----	-----------------------	----	---------------	------	-----

5.年度別計画		令和 7 年度（現年度）		令和 8 年度（翌年度）		令和 9 年度（翌々年度）		令和 10 年度		令和 11 年度	
事業内容 (Plan)	創生館リニューアルアドバイザリー業務	1,963 千円	展示ルーム更新リニューアル工事 (シアター改修)	47,800 千円		千円		千円		千円	
	創生館展示室改修工事設計業務	1,900 千円	展示・映像（新規制作）事業	5,000 千円		千円		千円		千円	
		千円	アーカイブス業務及び映像コンテンツ新業務			千円	アーカイブス業務及び映像コンテンツ新業務	千円	アーカイブス業務及び映像コンテンツ新業務	千円	
		千円	施設活用プロジェクト	1,100 千円		1,100 千円	施設活用プロジェクト	1,100 千円	施設活用プロジェクト	1,100 千円	
		千円	展示ルーム更新リニューアル工事 (展示室改修)	150 千円		150 千円		150 千円		150 千円	
		千円	隠岐郷土館エアコン更新工事	21,230 千円		千円		千円		千円	
		千円	トイレの洋式化	11,106 千円		千円		千円		千円	
		千円	展示ルーム更新企画設計	6,000 千円		千円		千円		千円	
		千円	ローソク島遊覧動画制作業務	3,306 千円		千円		千円		千円	
		千円	照明LED化	3,304 千円		千円		千円		千円	
財源内訳	事業費	3,863 千円	事業費	101,996 千円	事業費	1,250 千円	事業費	1,250 千円	事業費	1,250 千円	
	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
	起債	千円	起債	45,000 千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	3,863 千円	一般財源	56,996 千円	一般財源	1,250 千円	一般財源	1,250 千円	一般財源	1,250 千円	
目標値	① 10,000人/年	④	目標値	① 10,000人/年	④	目標値	① 10,000人/年	④	目標値	① 10,000人/年	④
	②			②			②			②	
	③			⑤			⑤			⑤	
	⑥			⑥			⑥			⑥	